

● お客様の個人情報に関するお取り扱いについて

ホシザキ電機株式会社およびホシザキグループ関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記のとおり、お取り扱いします。

- 1.当社は、お客様の個人情報を、ホシザキ製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただきます、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 2.当社は、お客様の個人情報を、下記の場合を除いて第三者への開示・提供はいたしません。
 - ・修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合
 - ・法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合
 - ・その他正当な理由がある場合
- 3.当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。

お客様の個人情報に関するお問合せは、下記に記載のご相談窓口をお願いします。

● ご相談窓口のご案内

お買い上げの商品またはこの取扱説明書の内容につきまして、ご不明な点がございましたら、下記までご連絡なくお問い合わせください。

ホシザキ北海道株式会社	☎ (011) 841-4433	札幌市白石区菊水1条4-1-8
ホシザキ東北株式会社	☎ (022) 728-9511	仙台市青葉区昭和町2-38
ホシザキ北関東株式会社	☎ (048) 660-2311	さいたま市北区宮原町3-36
ホシザキ関東株式会社	☎ (03) 3943-6201	東京都文京区白山4-37-33
ホシザキ東京株式会社	☎ (03) 5791-8001	東京都港区高輪2-20-32 ホシザキ高輪ビル
ホシザキ湘南株式会社	☎ (045) 650-6121	横浜市中区桜木町2-2-5
ホシザキ北信越株式会社	☎ (076) 240-2266	金沢市松島2-26
ホシザキ東海株式会社	☎ (052) 563-5581	名古屋市市中村区名駅5-21-3
ホシザキ京阪株式会社	☎ (06) 6762-5351	大阪市中央区内本町2-2-12 ホシザキ本町ビル
ホシザキ阪神株式会社	☎ (06) 6886-5691	大阪市淀川区木川東3-1-34
ホシザキ中国株式会社	☎ (082) 293-9451	広島市中区土橋町1-13
ホシザキ四国株式会社	☎ (087) 811-5610	高松市紺屋町3-3
ホシザキ北九株式会社	☎ (092) 471-7396	福岡市博多区博多駅南3-18-9
ホシザキ南九株式会社	☎ (099) 813-0007	鹿児島市下荒田4-41-11
ホシザキ沖縄株式会社	☎ (098) 861-1240	那覇市曙1-14-32
ホシザキ電機株式会社 サービスセンター	☎ (0562) 97-2126	豊明市栄町南館3-16

0908

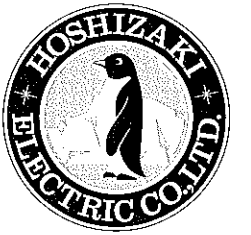
ホシザキ電機株式会社

本社 / 〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16 ☎(0562)97-2111

HOSHIZAKI

ホシザキ業務用食器洗浄機

JWE-400TUAシリーズ



もくじ

取扱説明書

ご使用前に

安全上のご注意…………… 1
 各部のなまえとその働き…………… 6
 ●洗浄機本体
 ●操作パネル
 付属品…………… 8
 消耗品…………… 8
 定期交換部品…………… 8
 オプション…………… 8
 お使いになる前に…………… 9
 ●据付工事終了時の確認
 ●運転前の確認

運転

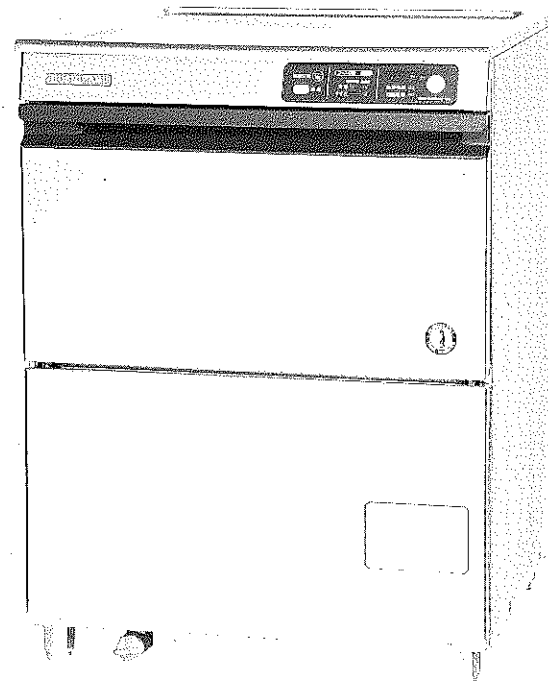
運転のしかた…………… 10
 ●洗剤量の点検と交換
 ●リンス量の点検と交換
 ●洗浄室内の点検
 ●運転準備
 ●ラッキングのしかた
 ●ラックの入れかた
 ●洗浄・すすぎ
 ●ラックの取り出しかた
 ●汚れ落ちが悪いと思われるとき
 ●運転終了
 ●運転中に停止させたいとき
 ●その他の機能

お手入れと点検

お手入れと点検…………… 19
 ●毎日のお手入れ
 ●セルフクリーニング機能の使いかた
 ●1週間に1回のお手入れ
 ●1カ月に1回の点検

知っておいてください

修理を依頼される前に…………… 25
 長期停止・移設・廃棄・譲渡 …… 27
 ラックの種類(別売)…………… 28
 保証とサービス…………… 29
 仕様…………… 30



このたびは、ホシザキ商品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは必ずいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。
- 据付工事説明書を販売会社または工事会社から必ず受け取って保存してください。

本文中のイラストは実際の製品・部品と異なる場合があります。

お客様用

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、*物的損害の発生が、想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をいいます。

文中に使われる図記号の意味

 このような図記号は、危険、警告、注意を示します。	(例) 感電注意 手はさみ注意	 このような図記号は、禁止を示します。	(例) 分解禁止 接触禁止	 このような図記号は、必ずすることを示します。	(例) プラグを抜く アース線接続
------------------------------	---------------------	------------------------	-------------------	----------------------------	-----------------------

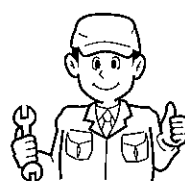
食品衛生法に基づく食品等事業者の法的責務

食品衛生法により、食品等事業者は自らの責任において食品の安全性を確保するように求められています。製品の安定した性能維持のために毎日の点検・清掃を行い、衛生的にお使いください。

警告

据付工事は専門業者に依頼すること

お客様ご自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。



専門業者

電源は専用電源を使用すること

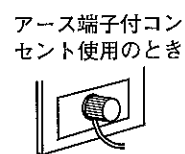
電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

アース線を必ず接続すること

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。(電気事業者によるD種接地工事が必要です。)



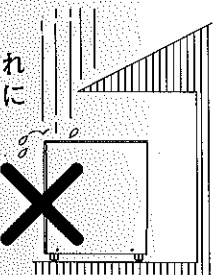
アース線を確認につなぐ



アース線接続

屋外で使用しないこと

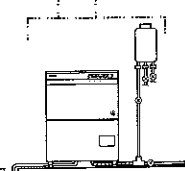
雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。



屋外禁止

ガス給湯器を使用する場合は、給湯器の取扱説明書をよくお読みになりその方式と能力に応じた法規にしたがって給気・排気・排気フード工事などを行うこと

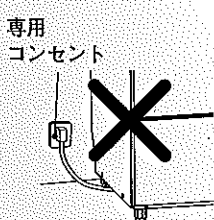
この工事をしない場合には、酸素欠乏および有毒ガスの発生により、人体に影響をあたえるおそれがあります。



給排気工事

電源コードを傷つけないこと

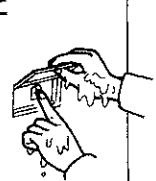
加工したり、引っ張ったり、たばねたり、また重いものを載せたり、はさみ込んだりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。



禁止

ぬれた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

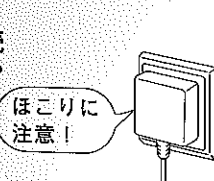
感電の原因になります。



ぬれ手禁止

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的を確認し、ガタのないように刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

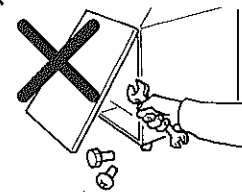


点検掃除

警告

改造は絶対に行わないこと

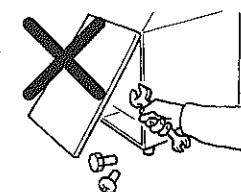
改造工事をされると、水漏れや感電、火災の原因になります。



改造禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと

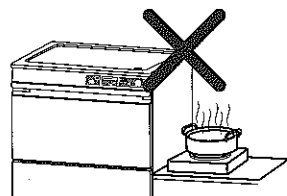
異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。



分解禁止

洗浄機の周囲30cm以内に火気及び熱器具を置かないこと

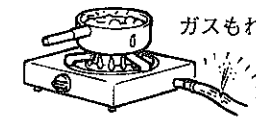
熱でプラスチックが溶けたりして危険です。



熱器具禁止

ガス器具などからガスが漏れていたら、ガスの元栓を閉めて、換気すること

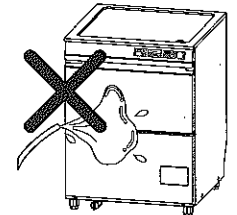
電源プラグを抜いたりしますと引火爆発し、危険です。



ガス栓閉

製品に直接水をかけないこと

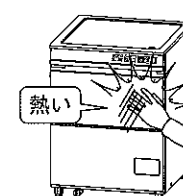
ショート、感電、さび、故障の原因になります。



水ぬれ禁止

運転中はドアに触れないこと

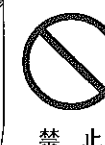
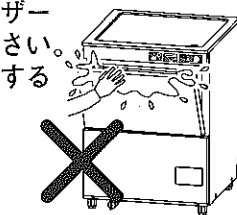
約75℃～85℃の高温になるため、やけどをする原因になります。



高温注意

運転中はドアを開けないこと

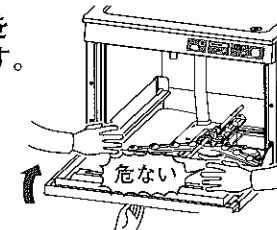
停止後、1秒たって、ブザーが鳴ってから開けてください。お湯が飛散し、やけどをする原因になります。



禁止

ドアを開閉するときは、タンクの縁に手を置かないこと

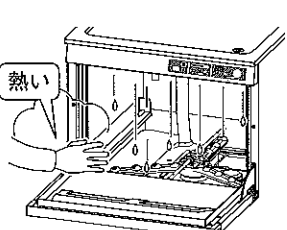
手をはさみ、ケガをする原因になります。



手はさみ注意

ドアを開けた直後の湯の滴下に注意すること

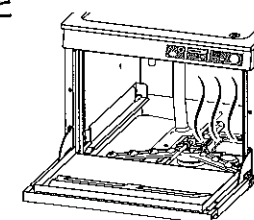
やけどをする原因になります。



高温注意

洗浄タンク内の湯は高温(60～80℃)ですので直接手で触れないこと

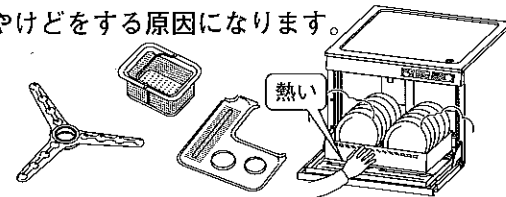
やけどをする原因になります。



高温注意

洗浄直後のラックや食器、および庫内の部品は熱い(約80℃)ので、取り扱いに注意すること

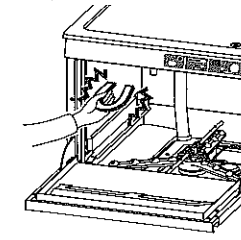
やけどをする原因になります。



高温注意

タンク内面に磁力を帯びたものを近づけないこと

突然運転を開始し、やけどなどの原因になります。



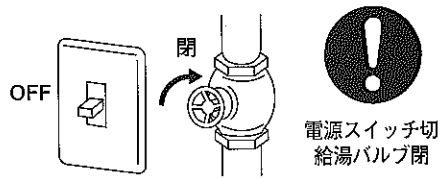
禁止

安全上のご注意

警告

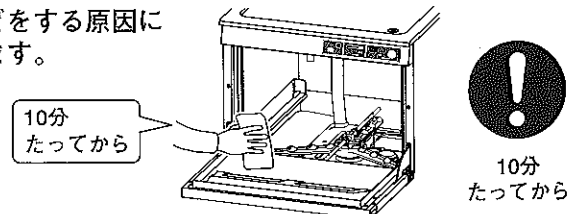
運転終了時は必ず電源スイッチを「OFF(切)」にし、給湯バルブを閉めること

電気、水道を止めておかないと万が一、洗浄機が故障した場合に火災や水漏れの原因になります。



電源スイッチ切
給湯バルブ閉

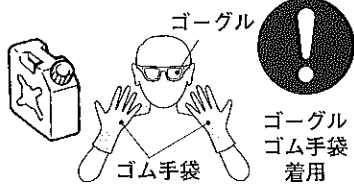
洗浄機内部の掃除は排水後約10分たってから行うことやけどをする原因になります。



10分
たってから

洗剤を取り扱うときや洗剤ホースに触れるときは、必ずゴーグルとゴム手袋を着用すること

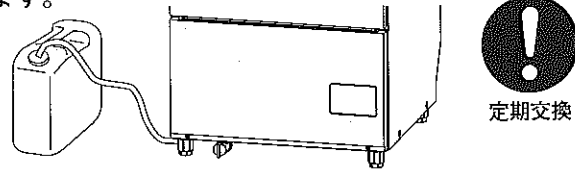
洗剤は目に入ると失明のおそれがあります。また、皮膚につくと炎症を起こすおそれがあります。詳しくは洗剤の注意事項にしたいがい取り扱ってください。



ゴーグル
ゴム手袋
着用

洗剤ホースは定期交換を依頼すること

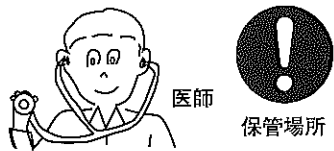
変色や硬化したまま使用すると破損することがあります。



定期交換

洗剤タンクやリンスタックは、キャップを確実に閉め、子供の手の届かないところに置くこと

万一飲み込んだ場合は、牛乳や生卵を飲み、直ちに医師の診断を受けてください。



医師
保管場所

漏電遮断器が「OFF(切)」に作動した場合には、ホシザキ販売会社に連絡すること

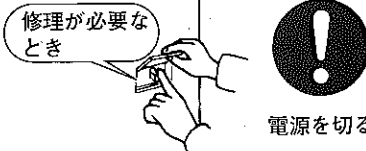
無理にレバーを「ON(入)」にすると、感電や火災の原因になります。



販売会社
連絡

焦げくさい臭いや異常音などの異常を感じられたときは、電源スイッチを「OFF(切)」にし電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐにホシザキ販売会社に連絡すること

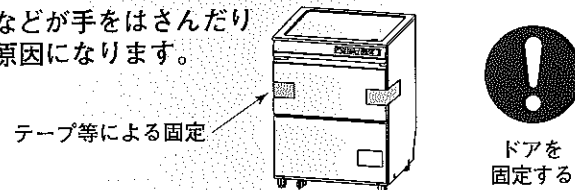
異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。



修理が必要な
とき
電源を切る

洗浄機を一時的に使用を中止して保管する場合は、ドアが開かないようにすること

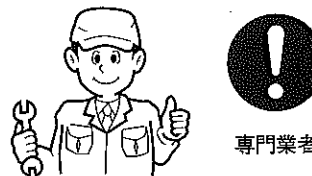
幼児などが手をはさんだりする原因になります。



テープ等による固定
ドアを
固定する

移設は専門業者か、ホシザキ販売会社に相談すること

据付不備があると水漏れ、感電、火災などの原因になります。



専門業者

廃棄は専門業者か、ホシザキ販売会社に相談すること

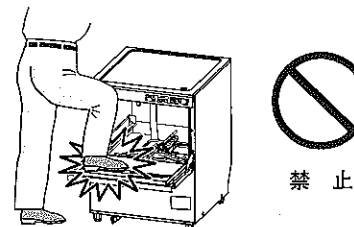
勝手に放置しますと、違法になったり、思わぬ事故の原因になります。



専門業者

開けたドアに乗ったり、20kg以上の物を載せないこと

落下や製品転倒によるケガ・やけどの原因になります。

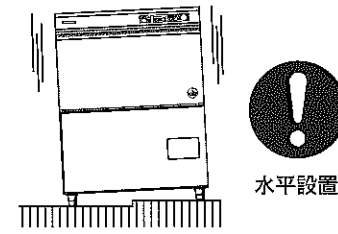


禁止

注意

床面が丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

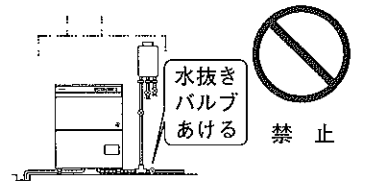
据え付けに不備があると水漏れ、転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



水平設置

凍結のおそれがある場所へは据え付けないこと

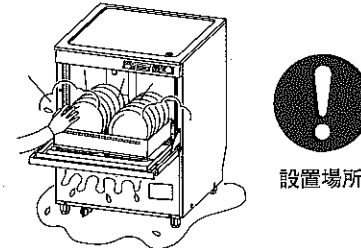
周囲温度が0℃以下になり凍結のおそれがあるときは必ず水抜きをしてください。給水管の破損により水漏れし、周囲(家財など)を濡らす原因になることがあります。



水抜き
バルブ
あける
禁止

水がこぼれても支障のない場所に据え付けること

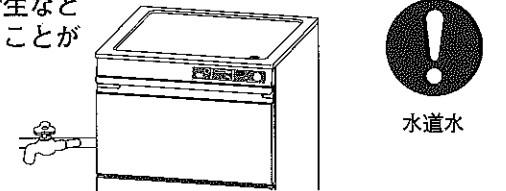
ラックの出し入れ時に、水滴の落ちる場合があります。



設置場所

使用する水は水道水とすること

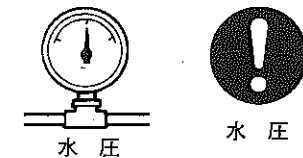
他の水は、さび、配管詰まり、不衛生などの原因になることがあります。



水道水

給水圧は0.05~0.34MPaの範囲内で使用すること

高過ぎると、接続部から水漏れをおこし、周囲(家財など)をぬらす原因になることがあります。

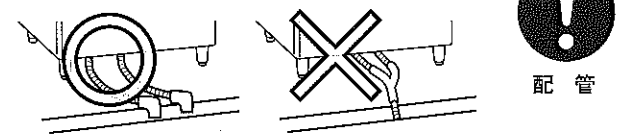


水圧

水圧

排水ホース(2本)は、末端まで必ず単独で配管すること

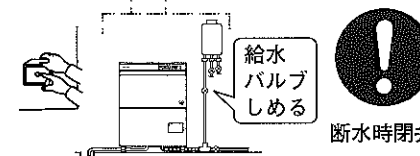
1本にまとめると、洗浄タンク排水が貯湯タンクに逆流しすぎ湯が汚くなるおそれがあります。



配管

断水のときは、電源スイッチを「OFF(切)」にし、給水バルブを閉めること

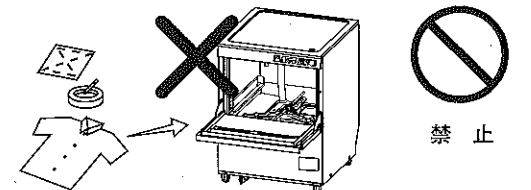
開けておくと、通水時「赤水」が発生し、不衛生の原因になります。



給水
バルブ
しめる
断水時閉弁

食器洗い以外の目的には使わないこと

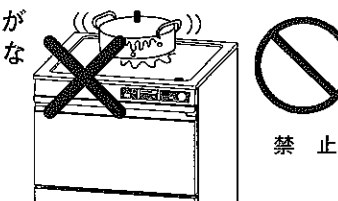
故障の原因になったり、衛生上よくありません。



禁止

製品の上に重量物や水を入れた容器を置かないこと

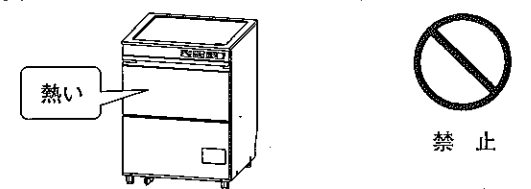
落下しケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になることがあります。



禁止

熱に弱いものは、洗浄機の近くに置かないこと

変色や変質するおそれがあります。



熱い
禁止

可燃性のスプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

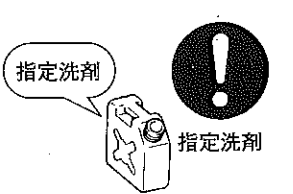
スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



禁止

必ず当社の指定する業務用食器洗浄機専用の液体洗剤を使用すること

当社指定洗剤以外の洗剤を使用すると、機器に支障をきたすおそれがあります。また、この場合の責任は負いません。詳しくはホシザキ販売会社にお問い合わせください。



指定洗剤
指定洗剤

安全上のご注意

⚠️ 注意

必ず業務用食器洗浄機専用の液体洗剤を使用すること

台所用の中性洗剤などを使うと、故障の原因になることがあります。

食器洗浄機専用洗剤



専用洗剤

氷を入れたりして、冷やしたガラス食器は一度ぬるま湯に浸してから洗うこと

急激な温度変化で割れるおそれがあります。



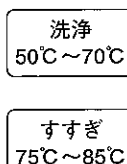
冷たい



ぬるま湯に浸す

いつも適切な温度(洗浄時は約50℃~70℃、すすぎ時は約75℃~85℃)で運転を行うこと

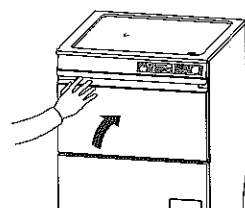
洗浄温度が低いと汚れ落ちが悪くなったり、すすぎ湯温が低いと洗剤が残ったりすることがあります。



適正温度

毎日のお手入れが終わったら、必ずドアを閉めておくこと

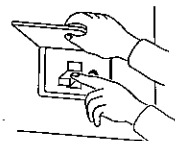
開けたままにしておくと、虫やゴミの入るおそれがあり衛生上よくありません。



ドアを閉める

1週間以上使用しない場合は、電源スイッチを『OFF(切)』にし、そのうえで元電源を『OFF(切)』にするか電源プラグをコンセントから抜くこと

ほこりが溜まるなどの周囲の状況の変化により発熱、発火の原因になることがあります。

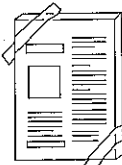


電源を切る



プラグを抜く

この製品を販売、譲渡される時は、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところにテープ止めすること



テープ止め

当社指定以外の洗剤供給装置は取り付けないこと

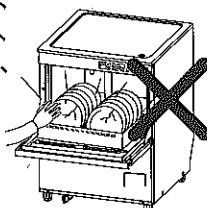
当社純正品以外の供給装置の取付工事による事故・故障については責任を負いません。



禁止

洗浄機に適さない食器を洗わないこと

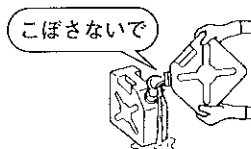
耐熱(90℃以上)でない食器、漆器、アルミ食器、銀食器、金装飾の食器などを洗うと、変形・変色したり傷がつくことがあります。



禁止

洗剤やリンス剤の交換時は、こぼさないように行うこと

こぼれた洗剤やリンス剤は十分に拭き取ってください。そのままにしておくと床がすべりやすくなり、ケガをすることがあります。



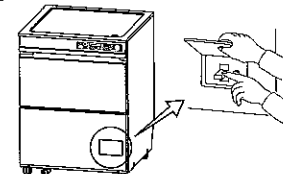
こぼさないで



こぼさないように

掃除や点検のときは、電源スイッチを『OFF(切)』にして、元電源を切るか電源プラグを抜くこと

思わぬところに水が入って感電したりやけどの原因になることがあります。



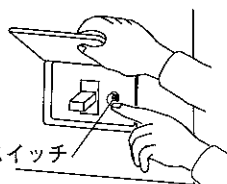
電源を切る



プラグを抜く

漏電遮断機能は月に1回動作確認すること

漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になることがあります。



テストスイッチ



動作点検

各部のなまえとその働き

●この商品は食器類を洗浄します。先止め式の給湯器やブースターと組み合わせて使用し、高温の洗剤を含んだ湯を食器類に噴射して洗浄を行いさらにすすぎを行います。

洗浄機全体

上すすぎノズル
下すすぎノズル

・回転しながらすすぎ湯を食器に噴射し、洗剤分を落とします。

トップパネル

上洗浄ノズル
下洗浄ノズル

・回転しながら洗浄湯を食器に噴射し、汚れを落とします。

ラックレール

リンス剤タンク
(別売)

(リンス剤供給装置はオプション)

洗剤タンク
(別売)

安全上の注意ラベル

・メンテラベル
部品コード:3Y2227L01

洗剤供給装置
(標準装備)

A 矢視図

ヒーター

・洗浄湯を適温に保ちます。

ポンプガード

・残菜などがポンプに吸い込まれるのを防ぎます。

水位センサー

・洗浄湯の水位を検知します。

排水穴

操作パネル

・次ページにて詳細説明

タンクフィルター

・洗浄湯と残菜などを分離します。

排水パイプ

・排水するときに引き抜きます。

ドア

排水ホース

電源スイッチ

・始業、終了時などにレバーを操作し、電源の「入/切」をします。漏電時に自動的に電源を切ります。

背面図

電源コード
・アース線あり

安全上の注意ラベル

・PLラベル/カンデン
部品コード:449580-02
本体背面に貼ってあります。

特に重要と考えられる事項について、注意ラベルを貼り付けています。

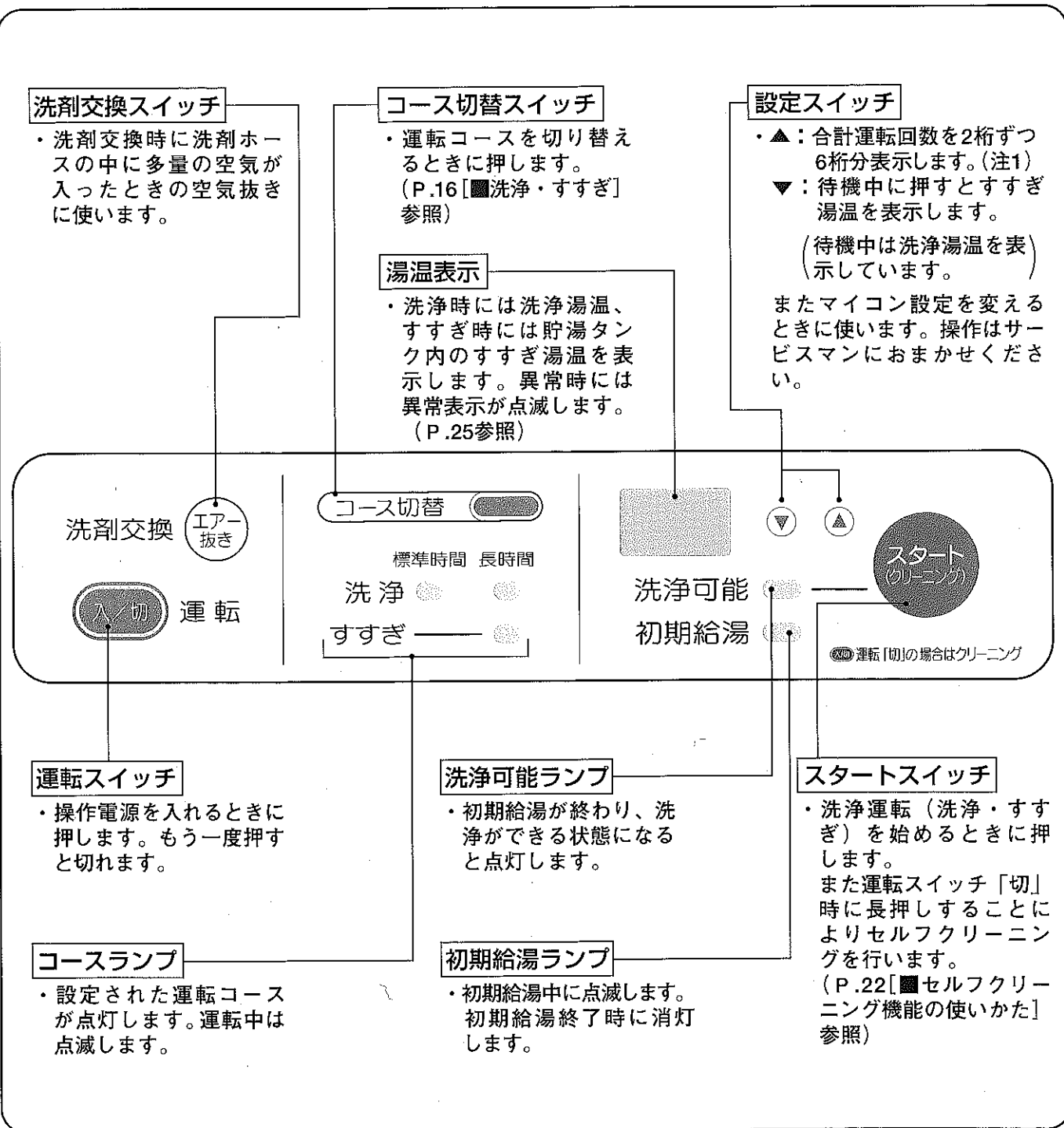
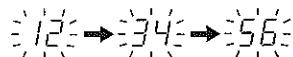
お願い

・ラベル類をはがさないでください。
・本体に貼り付けの注意ラベルがはがれたり、文字が消えたりした場合は、販売店より購入し、貼り替えてください。

各部のなまえとその働き

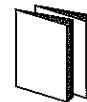
操作パネル

(注1) 例：123,456回

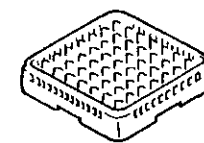


付属品

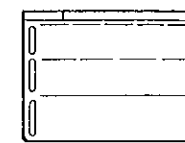
取扱説明書 (1冊)
部品コード：L1J001-04
据付工事説明書 (1冊)
部品コード：L2J001-04



万能ラック (1個)
部品コード：1H0790-01

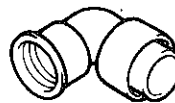


操作手順シート (1枚)
部品コード：2H8146L01

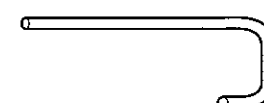


●据付工事で使用するもの

エルボ (2個)
部品コード：4H7389-01



クレンザパイプ (1個)
部品コード：3X9381-01



フィルター (1個)
部品コード：4Y2569G01



ホースバンド (1個)
部品コード：4Y2570-02



消耗品

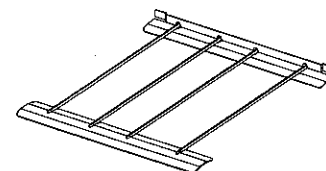
消耗品はありません。

定期交換部品

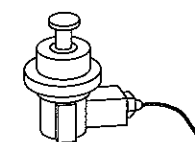
部品名	交換時期の目安
排水ホース (洗淨タンク) 部品コード：459119-01	2年 排水ホースの引きまわし方や、排水温度などの条件により寿命が異なりますので、月に1回排水ホースの劣化 (変形、硬化など) を点検してください。
KBR 消耗品キット ベローズ、ポペットバルブ、Oリング 部品コード：4Y3154F01	2年 使用洗剤により寿命が異なりますので交換については、洗剤メーカーへご相談ください。
吸込用ホース (洗剤供給装置用) 部品コード：4Y2527-01	
吐出用ホース (洗剤供給装置用) 部品コード：4Y2527-04	

オプション

ハーフラック用レール (1個)
部品コード：3Y2409G01



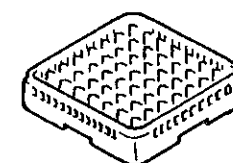
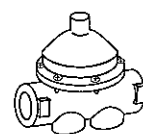
リンス剤供給装置 (1式)
部品コード：J004-D001



ラック

- ・オープンラック No.6000 部品コード：437342-01
- ・シルバーラック No.6511 部品コード：437343-01 (スプーン、ナイフ、フォークなどの小物用)
- ・グラスラック No.25-70-S 部品コード：437344-01 (タンブラー型グラス用)
- ・カップラック No.16-60-C 部品コード：437345-01 (コーヒー、紅茶カップ用)
- ・どんぶりラック No.1200 部品コード：437346-01 (φ155の丼・ソーサー用)

減圧弁 (1個)
部品コード：441642-01



お使いになる前に

■据付工事終了時の確認

警告

据付工事は専門業者に依頼すること
お客様ご自身で据付工事をされ不備が
あると、水漏れや感電、火災の原因に
なります。



専門業者

ガス給湯器を使用する場合は、給湯器の取扱説明書をよくお読みになりその方式と能力に応じた法規にしたがって給気・排気・排気フード工事などを行うこと



給排気工事

この工事をしない場合には、酸素欠乏および有毒ガスの発生により、人体に影響をあたえるおそれがあります。

- 専門業者といっしょに確認してください。

据付工事が終了しましたら、正しい工事が行われていることを「据付工事説明書」にしたがって確認してください。この確認はお客様が立会のうえ、専門業者といっしょに行ってください。

- 「据付工事説明書」は保管してください。

「据付工事説明書」は工事が終了したとき、専門業者よりお受けとりになり、お客様ご自身で保管してください。

■運転前の確認

- 使用温度範囲は周囲温度5～35℃です。

この温度範囲以外では、正常な運転をしないことがあります。

- 使用水の硬度が150ppm以上の場合、軟水器の取付けが必要です。

- 水圧が高過ぎると、配管の接続部から水漏れをおこし、周囲（家財など）を漏らす原因になることがあります。

給湯器の説明書にしたがって水圧が高過ぎる場合は減圧弁の取付けが必要です。

適正範囲：0.05～0.34MPa

- 電源の電圧と容量は次の通りです。

機種	電源	使用電圧範囲	電源容量
JWE-400TUA, TUA-H	単相100V	90～110V	1.27kVA(12.7A)
JWE-400TUA3, TUA3-H	3相200V	180～220V	5.1kVA(14.8A)
JWE-400TUA3-5, TUA3-H5			6.7kVA(19.3A)

- この製品の洗浄室内はあらかじめ掃除がしてありますが、念のためもう一度掃除をし、各部品が所定の位置にきちんと取り付けてあるかどうか、点検してください。

詳しくは、P.19 [お手入れと点検] の項をご覧ください。

- ご使用になる前にお客様ご自身で電線と配管の点検をしてください。

詳しくは、P.23 [■1カ月に1回の点検]の項をご覧ください。

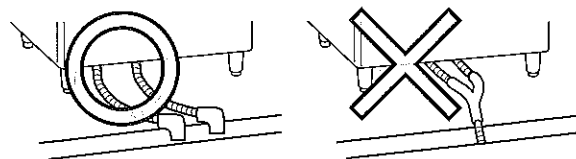
- 洗剤は一般の台所用中性洗剤は使用できません。

必ず食器洗浄機専用洗剤を使用してください。

(一部不適合な洗剤もありますので、詳しくはホシザキ販売会社にご相談ください。)

- 排水ホース(2本)は、末端まで単独の配管になっているか確認してください。

1本にまとめると、洗浄タンク排水が貯湯タンクに逆流しすぎ湯が汚くなるおそれがあります。



運転のしかた

■洗剤量の点検と交換

洗剤供給装置の点検

- 1 以下の手順で洗剤供給装置の点検を行ってください。

- 2 洗剤メーカー製の供給装置が付いている場合は、洗剤メーカーより指導を受け安全に行ってください。

お願い

- 当社の指定する業務用食器洗浄機専用の液体洗剤をご使用ください。指定以外の洗剤を使用すると大量の泡が発生し、洗浄用ポンプが回転しても十分な洗浄水が得られないことがあります。
- 洗剤タンクに貼られている注意ラベルを必ずお読みください。
- 洗剤ホースの定期交換時期に関してはP.8[定期交換部品]をご覧ください。

洗剤残量の点検

警告

洗剤を取り扱うときや洗剤ホースに触れるときは、必ずゴーグルとゴム手袋を着用すること

洗剤は目に入ると失明のおそれがあります。また、皮膚につくと炎症を起こすおそれがあります。詳しくは洗剤の注意事項にしたがい取り扱ってください。



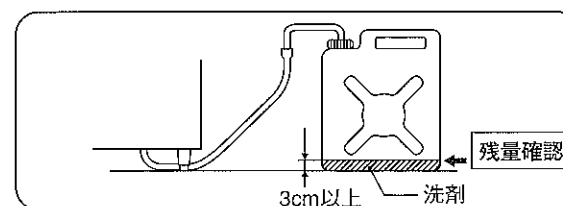
ゴーグル
ゴム手袋
着用

お願い

- 洗剤が目に入った場合は、15分以上水で洗浄して直ちに医師の診断を受けてください。
- 万一洗剤が皮膚についた場合は、5分以上水で洗い流してください。

- 1 洗剤タンク底部より洗剤が3cm以上残っていることを点検してください。

- 2 3cm以下になっている場合は、新しい洗剤タンクと交換してください。



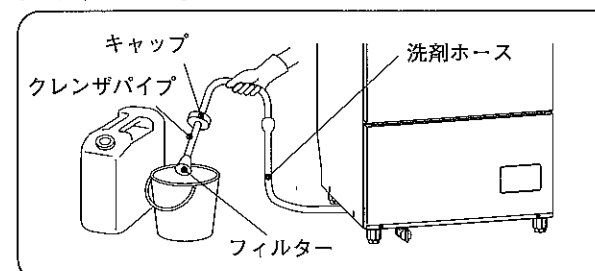
●洗剤について

- (1) 洗浄湯に含まれる液体洗剤の濃度は0.10～0.20%が適当です。
- (2) 汚れの内容や水質により洗剤が異なりますので、選定については洗剤メーカーにご相談ください。
- (3) 種類の異なる洗剤は混ぜないでください。

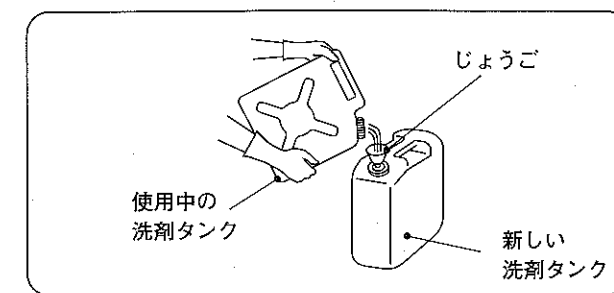
洗剤タンクの交換

- 1 クレンザパイプ、フィルターを受けるポリバケツを用意してください。

使用中の洗剤タンクのキャップを外し、クレンザパイプ、フィルターを取り出してポリバケツに入れてください。



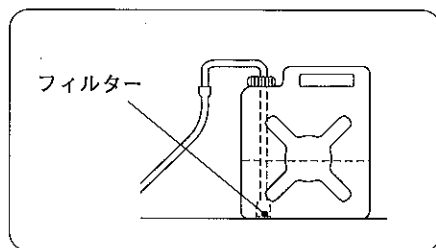
- 2 新しい洗剤タンクのキャップを外し、使用中の洗剤タンクの残りの洗剤をじょうご(樹脂製)を使用して、移し替えてください。



(手順 3へ続く)

運転のしかた

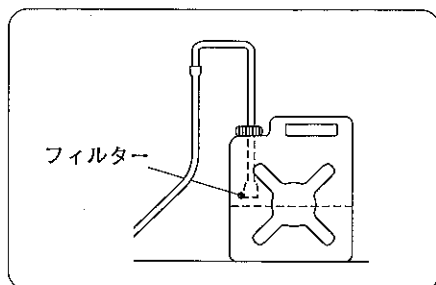
- 3 クレンザパイプ、フィルターを新しい洗剤タンクに入れ、フィルターが洗剤タンクの底に当たる位置までクレンザパイプを押し込んで、キャップを確実に閉めてください。必ず、フィルターがついていることを確認してください。



- 4 使用済みの洗剤タンクは、新しい洗剤タンクから外したキャップを確実に閉め、子供の手の届かない所に置いてください。

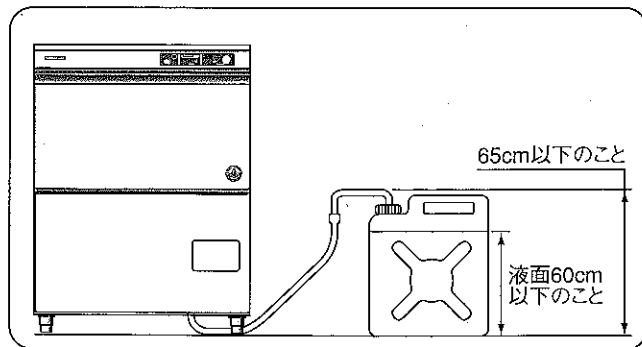
- 5 ポリバケツ、じょうごは洗剤分が残らないように、よく洗い流してください。

- 6 洗剤ホースに空気が入っていないことを確認してください。空気が入っている場合には、フィルターが洗剤タンク内で浮くことがあります。浮いている場合は、フィルターが洗剤タンクの底に当たる位置まで、クレンザパイプを押し込んでください。

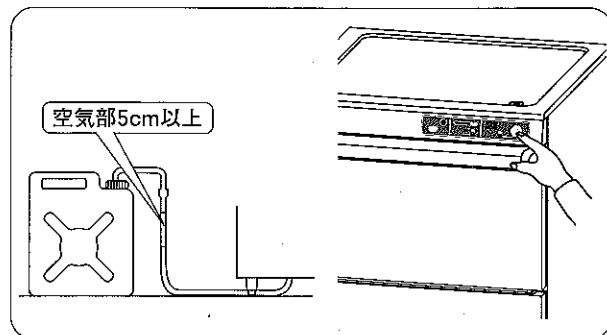


お願い

- クレンザパイプ、洗剤ホースの高さは65cm以下にしてください。
- サイホン現象により洗剤が洗浄室内に流れ出すことがあります。



- 7 洗剤ホースに入りこんだ空気部の長さが5cm以上であれば電源スイッチと運転スイッチを「入」にしてください。温度表示部が点灯したら、空気が抜けるまで洗剤交換スイッチを押し続けてください。空気が抜けたら洗剤交換スイッチを押すのをやめてください。



- 8 食器を入れずに2~3回洗浄運転して洗浄タンク内を洗ってください。

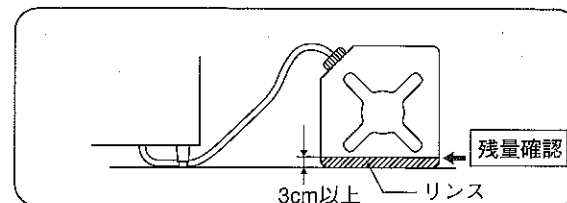
- 9 運転スイッチと電源スイッチを「切」にして排水してください。

■リンス量の点検と交換

リンス剤供給装置（オプション）が付いている場合

リンス残量の点検

- 1 リンス剤タンク底部よりリンスが3cm以上残っていることを点検してください。



- 2 3cm以下になっている場合は、新しいリンス剤タンクと交換してください。

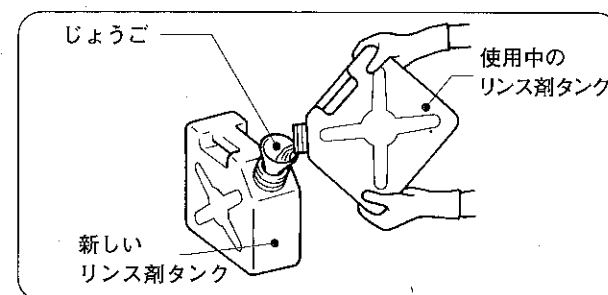
●リンス剤について

リンス剤を使用すると食器の水切りがよくなり、乾燥を早くすることができます。リンス剤はリンス剤供給装置（オプション）によってすすぎ湯の中に自動的に注入されます。詳しくは、ホシザキ販売会社または、洗剤メーカーにご相談ください。

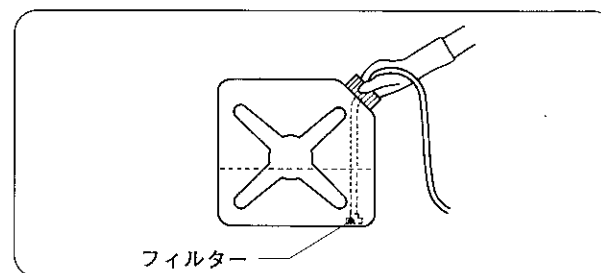
リンス剤タンクの交換

- 1 リンスホース、フィルターを受けるポリバケツを用意してください。使用中のリンス剤タンクのキャップを外し、リンスホース、フィルターを取りだしてポリバケツにいらしてください。

- 2 新しいリンス剤タンクのキャップを外し、使用中のリンス剤タンクの残りのリンスを、じょうごを使用して移し替えてください。



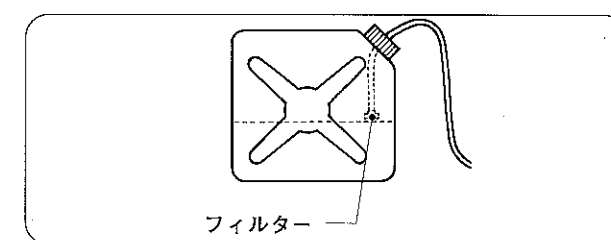
- 3 リンスホース、フィルターを新しいリンス剤タンクに入れ、フィルターがリンス剤タンクの底に沈む位置まで、リンスホースを押し込んでキャップを確実に閉めてください。



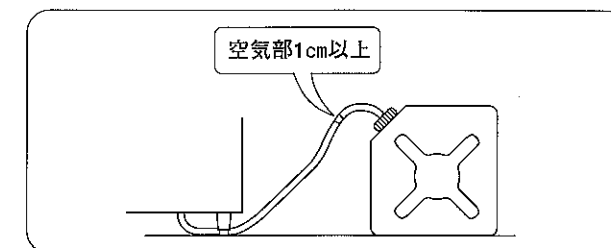
- 4 使用済みのリンス剤タンクに、新しいリンス剤タンクから外したキャップを確実に閉めて、子供の手の届かない所に置いてください。

- 5 ポリバケツ、じょうごはリンス分が残らないように、よく洗い流してください。

- 6 リンスホースに空気が入っていないことを確認してください。空気が入っている場合は、フィルターがリンス剤タンク内で浮くことがあります。浮いている場合、フィルターがリンス剤タンクの底に沈む位置まで、リンスホースを押し込んでください。



リンスホースに入りこんだ空気部の長さが1cm以上であれば早めに洗剤メーカーに連絡を取り、空気抜きを行ってください。このままの状態では、十分にリンス効果が得られないことがあります。

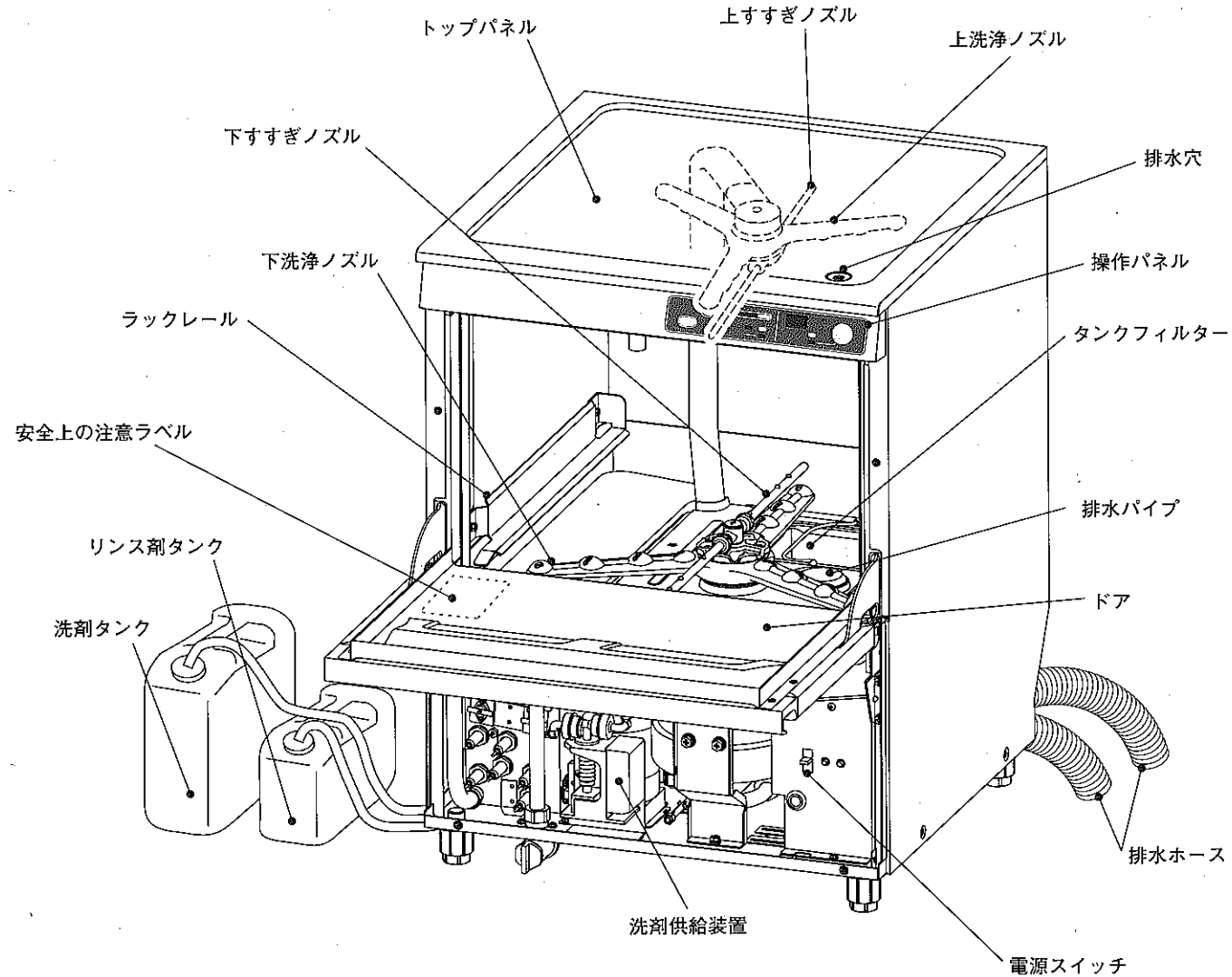


運転のしかた

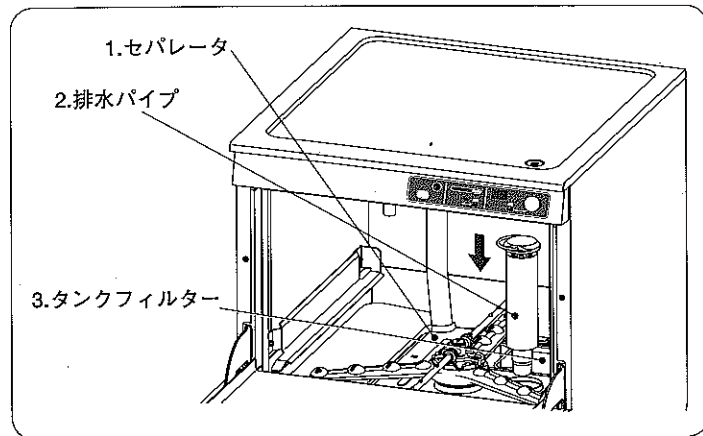
運転のしかた

■洗浄室内の点検

前日の終業時に掃除がしてあり各部品が所定の位置にきちんと取り付けなければ、以下の手順で取り付けてください。取り付けがあれば洗浄室内の点検は不要です。もし掃除がしてなければ、P.19 [お手入れと点検] の項にしたがって掃除してください。



- 1 セパレータがセットされているか確認してください。
- 2 排水パイプがしっかり差し込まれているか確認してください。
- 3 タンクフィルターが正しくセットされているか確認してください。



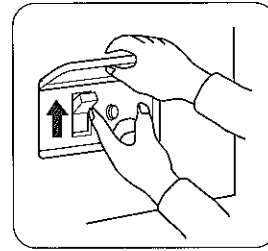
■運転準備

- 1 給湯器の電源を「入」にしてください。

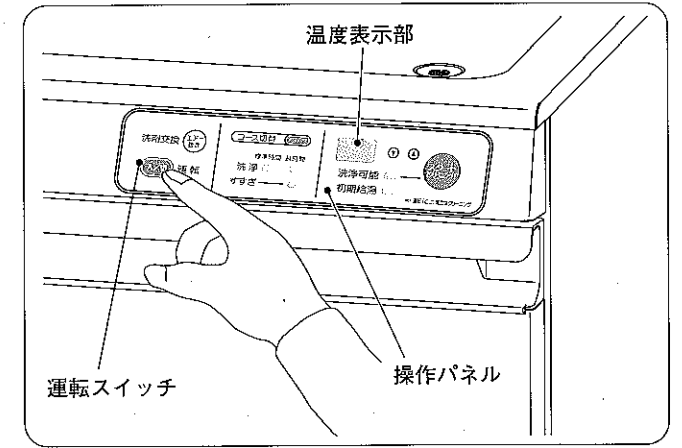
お願い

給湯器を操作する時は、給湯器の取扱説明書にしたがって操作してください。

- 2 本体正面のカバーを開いて電源スイッチを「入」にしてください。



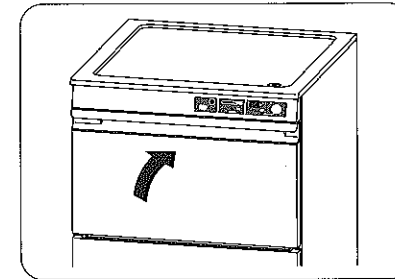
- 3 運転スイッチを押してください。温度表示部が点灯します。(このときドアが閉まっていると、初期給湯を開始します。)



初期給湯

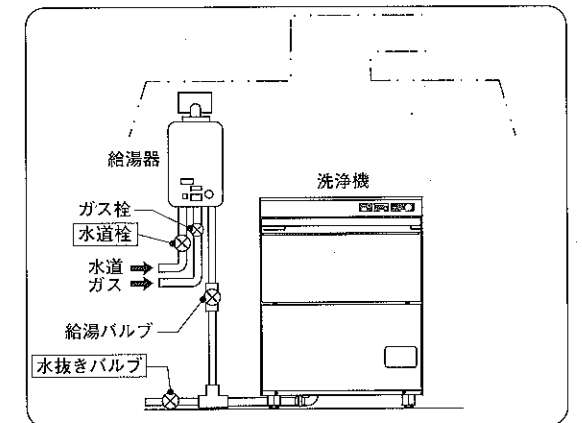
初期給湯とは洗浄に必要なお湯を洗浄タンク内に溜めるために、洗浄機が自動的に運転・停止を繰り返すことをいいます。初期給湯は約10回行い、完了するのに約3分かかります。初期給湯が完了すると洗浄機が停止し、洗浄可能ランプが点灯(初期給湯ランプ消灯)してブザーが鳴ります。これで洗浄のための準備が整います。

- 1 ドアを閉めてください。初期給湯ランプが点滅し、初期給湯が始まります。



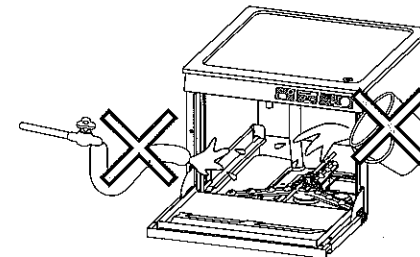
お願い

凍結防止のため水抜きが行われている場合は、水抜きバルブを閉めてから水道栓を開いてください。水抜きバルブが開いたままだとお湯のたれ流しになります。



⚠ 注意

ホースやバケツなどでタンク内に給水または給湯をしないこと
洗浄湯温や洗浄濃度が適正にたもたれず洗浄力が低下します。



運転のしかた

■ラッキングのしかた

食器をラックに入れることをラッキングといいます。



警告

残菜などを洗浄機に入れないこと
これらの異物が洗浄機内に入ると、洗浄効果の低下や故障の原因となります。



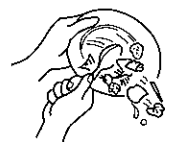
氷を入れたりして、冷やしたガラス食器は一度ぬるま湯に浸してから洗うこと
急激な温度変化で割れるおそれがあります。



ぬるま湯に浸す

食器の前処理（予洗い・漬け置き）

1 食器に残っている残菜（肉、魚、野菜など）、箸、つまようじ、ストロー、紙類、プラスチック類は取り除きます。

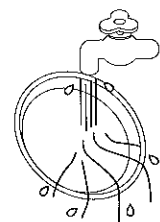


・中性洗剤で下洗いをした場合は、中性洗剤が洗浄機に入らないように、すすいでから洗浄機にかけてください。

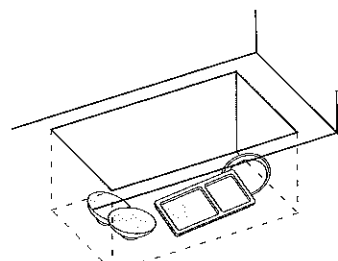
2 食器の汚れを落としやすくする為に、漬け置きします。

お知らせ

・グラタンの焼付け、茶碗蒸し、ご飯粒などのこびりついた汚れはそのままでは落ちません。汚れを落としやすくするために、湯に漬けておくか、下洗ってから洗浄機にかけてください。



固形物は取り除くこと



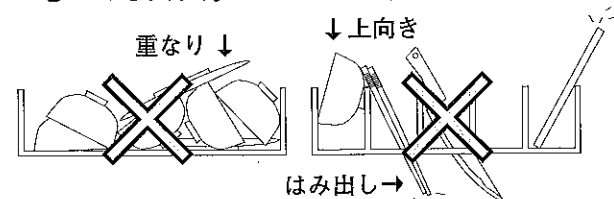
漬け置きする

食器のラッキングのしかた

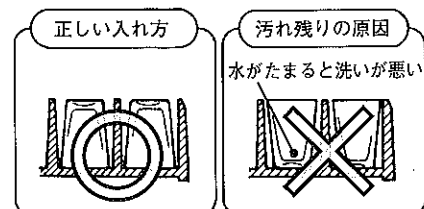
- 食器にあったラックを選定してください。（P.8 [オプション]とP.28 [ラックの種類（別売）]参照）
- ラックをテーブルの上に置いて、ラックよりはみ出さないように食器を入れてください。
- 食器はつめすぎず重ならないように入れてください。重なっていると汚れ残りの原因になります。
 - 食器は正しく整然と入れてください。



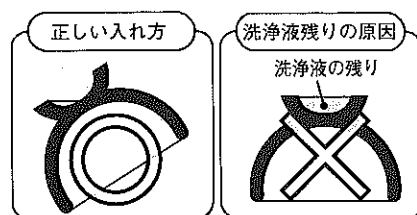
●こんな入れ方ではきれいに洗えません。



●コップ類は必ず下向きにし、専用ラックで洗ってください。汚れや洗剤分が残ったり、コップどうしが接触し、傷つきの原因になることがあります。



●糸底の深い食器の場合、そこに洗浄水が残って十分にすすげないことがありますので、糸底部に水がたまらないように食器を入れてください。



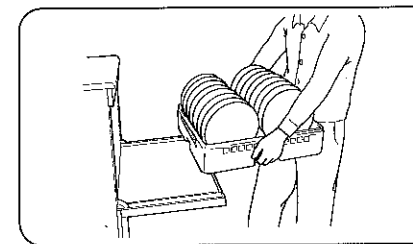
●都合により上図の入れ方ができないときは、やむをえずすすぎ秒数を延長しなければならない場合があります。詳しくはホシザキ販売会社にお問い合わせください。

使用上の注意

- ・ドアの開口高さは32cm（-Hタイプは37cm）ですので、ラッキングする際はそれ以下になるようにしてください。無理に大きな物を入れると、食器が破損したり、ノズルの回転を妨げるおそれがあります。
- ・洗浄機に適さない食器を洗わないでください。

■ラックの入れかた

- 1 ドアを静かに開けてください。
- 2 ラック正面の手掛かりを確実につかみ、洗浄機の中央まで押し込んでください。
- 3 ドアを静かに閉めてください。



お願い

ラックで押し込むときやドアを閉めるときに食器が洗浄機に当たるようであればラッキングをやり直してください。食器破損の原因になることがあります。

■洗浄・すすぎ

洗浄湯温

適温は約50℃～70℃です。
洗剤は約50℃～70℃で最も洗浄効果を発揮します。
湯温が低いと洗浄効果が低下して、洗い上がりが悪くなります。
※連続洗浄時や、食器の温度、量、給湯温度などによって洗浄湯温が低下することがあります。

すすぎ湯温

適温は約75℃～85℃です。
湯温が低いと乾燥が遅くなったり、洗浄時の洗剤が落ちにくくなります。
また、洗浄湯温が下がるがあります。

コース設定

標準時間・・・普通の汚れの時（約90秒）
長時間・・・さらにしっかり洗いたい時（約122秒）
すすぎ・・・すすぎのみ（約7秒）

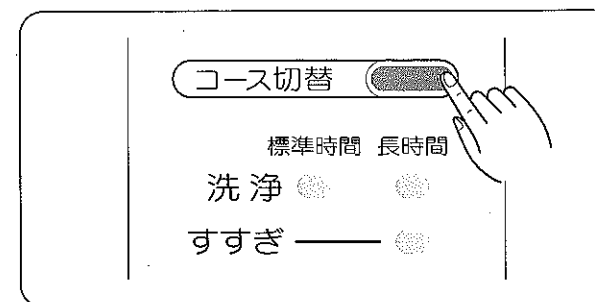
運転が終了すると、洗浄可能ランプが点灯（コースランプ消灯）してブザーが鳴ります。

お願い

各コースの所要時間を変更したいときは、ホシザキ販売会社にご相談ください。

温度表示部の温度表示が消え、表示が回転している場合は、給湯待ちの状態です。
洗浄中の場合は、給湯完了まで洗浄時間を自動的に延長し、給湯完了後すすぎを開始します。
すすぎコースを選択している場合、給湯完了まで待機し、給湯完了後すすぎを開始します。

1 コース切替スイッチを押してください。
押すごとに各コースのランプが切り替わり点灯します。
ランプの点灯しているコースが設定したコースとなります。



2 スタートスイッチを押してください。
コースランプが点滅（洗浄可能ランプ消灯）して洗浄運転（洗浄・すすぎ）が始まります。

停電またはやむをえない事情により洗浄を途中で中断した場合は、もう一度初めから洗浄運転を行うか、または「すすぎ」コースで運転し、食器の洗剤成分を洗い流してください。

運転のしかた

■ラックの取り出ししかた

1 ドアを静かに開けてください。

2 ラック正面の手掛かりを確実につかみ、引き出してください。

警告

洗浄タンク内の湯は高温 (60~80℃) ですので直接手で触れないことやけどをする原因になります。



高温注意

ドアを開けた直後の湯の滴下に注意すること
やけどをする原因になります。



高温注意

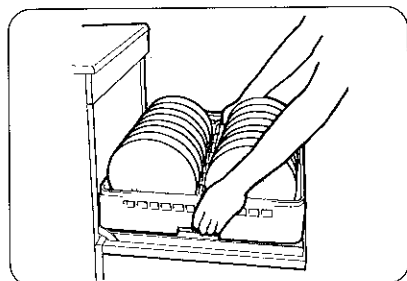
洗浄直後のラックや食器、および庫内の部品は熱い(約80℃)ので取扱いに注意すること
やけどをする原因になります。



高温注意

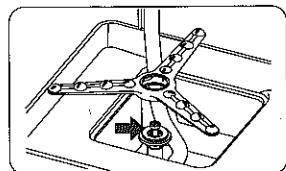
お願い

- 食器の入ったラックを持ち運ぶときは、水平に両手で確実に持ってください。
- 洗浄後、温度が高い間 (目安として40℃以上) は、ガラスの食器どうしを接触させないようにしてください。ガラスに傷がつく原因になることがあります。



■汚れ落ちが悪いと思われるとき

- はしやスプーンなどの小物や、食器の一部がラックからはみ出して、ノズルの回転を止めていますか。はみ出していたら取り除いてください。
- 食器を入れすぎていませんか。重なっている部分は洗えませんので、入れ直してください。(P.15 [■ラッキングのしかた] を参照してください)
- タンクフィルター・ポンプガードが目詰まりしていませんか。目詰まりしていたら、汚れを洗い落としてください。(P.19 [お手入れと点検] を参照してください)
- ノズルが目詰まりしていませんか。目詰まりしていたら、ごみを取り除き、洗い落としてください。(P.19 [お手入れと点検] を参照してください)
- 洗浄ノズルとすすぎノズルの軸受け部にごみが詰まり、ノズルが回転しにくくなっていますか。詰まっていたら取り除いてください。(P.19 [お手入れと点検] を参照してください)
- つまようじや串などが上下のヘッダ(ノズル軸)内に詰まっていますか。詰まっていたら取り除いてください。
- 洗剤がなくなっていないですか。なくなっていたら、新しいタンクと交換してください。(P.10 [■洗剤量の点検と交換] を参照してください)
- 洗浄湯がひどく汚れていませんか。汚れていたら運転スイッチを押して、温度表示部が消灯したのを確認の上、排水パイプを抜いて排水してください。排水が完了したら、排水パイプを差し込み運転スイッチを押してください。新しい洗浄湯が給湯されます。
- 洗浄湯温が低くありませんか。
- 焦げつきや、こびりついた汚れはあらかじめこすり落としてください。
- 食器が黄ばんだり、薄黒くなるのは、水に含まれる鉄分や茶しぶのためです。この場合はポリバケツなどの容器で、市販の漂白剤を入れたお湯に浸してください。
- 透明なガラス食器に白い斑点が残るときは、さまざまな原因が考えられますから、ホシザキ販売会社または洗剤メーカーにご相談ください。



■運転終了

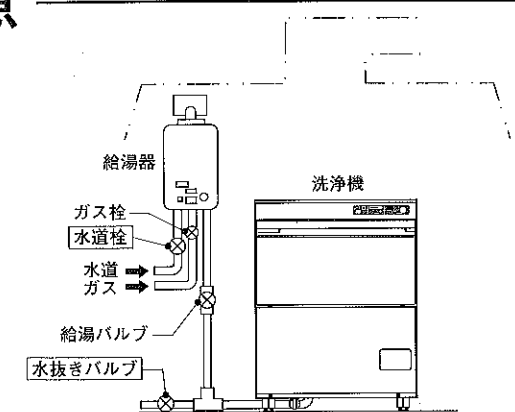
注意

周囲温度が0℃以下になり、凍結のおそれがあるときは必ず水抜きをすること
給水管の破損により水漏れし、周囲 (家財など) をぬらす原因になることがあります。

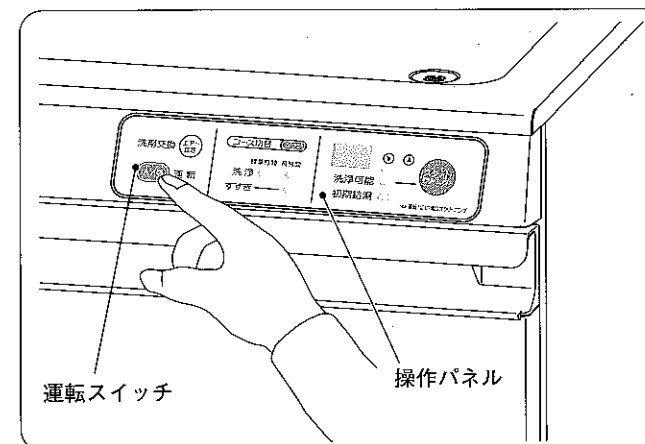


水抜き実施

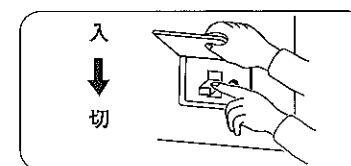
水道栓を閉めてから、水抜きバルブと給湯バルブを開いて、給湯器の水を抜いてください。



1 操作パネルの運転スイッチを押してください。温度表示部、表示ランプが全て消灯します。



2 本体正面のカバーを開いて、電源スイッチを「切」にしてください。



3 給湯器の電源を切ってください。

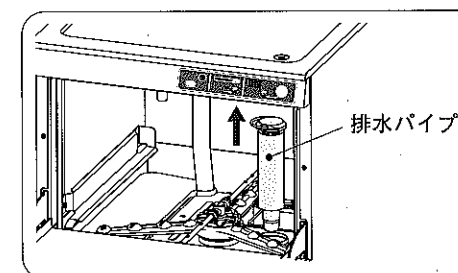
4 ガス、および給水の元栓を閉めてください。

お願い

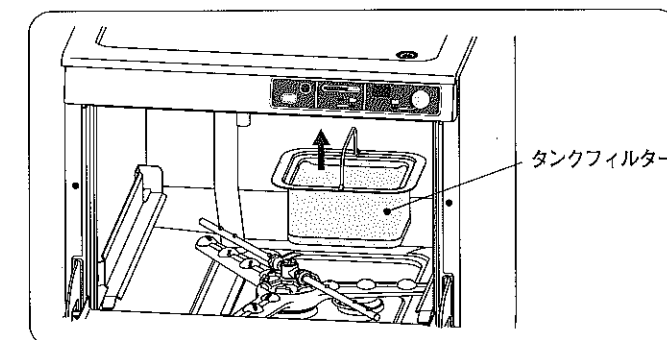
給湯器を操作する時は、給湯器の取扱説明書にしたがって操作してください。

5 ドアを静かに開けてください。

6 排水パイプを抜いてください。排水ホースから排水されます。



7 ごみを落とさないように、タンクフィルターを取り外してください。



お願い

排水パイプを抜くときは洗浄湯に触れないように注意してください。やけどや、肌荒れの原因になります。排水パイプが抜けにくい時は、回しながら抜いてください。

運転のしかた

■運転中に停止させたいとき

警告

運転中はドアを開けないこと

停止後、1秒たって、ブザーが鳴ってから開けてください。お湯が飛散し、やけどをする原因になります。



禁止

操作パネルの運転スイッチを押してください。温度表示部、表示ランプが全て消灯し、停止します。運転を再開するときは、運転スイッチを押してください。

■その他の機能

液体洗剤自動増量機能

標準装備の液体洗剤供給装置をご使用いただいている場合、運転回数に応じて洗剤濃度を自動的に増加調整することができます。

●設定方法など、詳細につきましてはホシザキ販売会社にお問い合わせください。

お手入れと点検

お願い

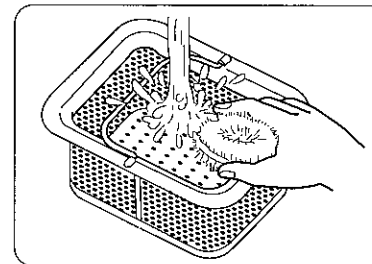
- 洗淨のときは部品をなくさないように注意してください。
- 次のようなものは使わないでください。
塗装面やプラスチック面をいためるもの。
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉など。特に換気扇・レンジなどに使用する強力な洗剤。
- 化学雑巾をご使用の際は、その「使いかた」にしたがってください。
- 掃除は、清潔なふきんを使用してください。

■毎日のお手入れ

お願い

終業時の掃除は必ず実施してください。翌日まで放置すると、こびりつきが生じ掃除が大変です。気温が高いときは、残菜が腐敗して衛生上も好ましくありません。

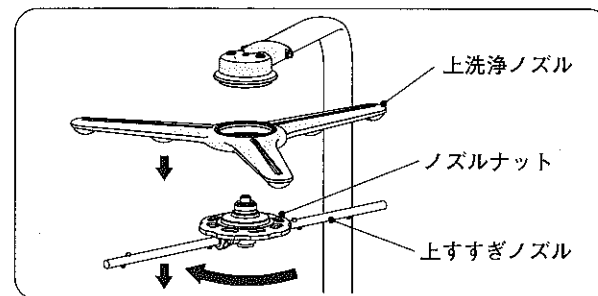
- 1 排水の時外しておいたタンクフィルターの残菜やごみを取り除き、汚れをたわしで洗い落としてください。



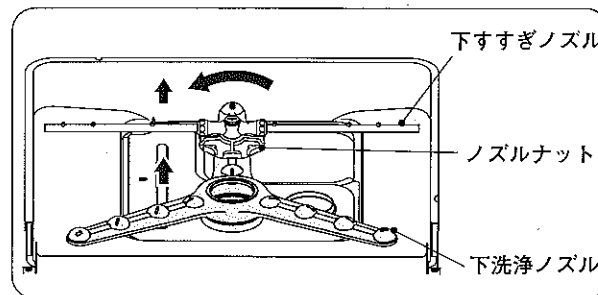
お願い

ごみを取り除く時や、洗い終わったあとの水きりのためにタンクフィルターをシンクなどにたたきつけないでください。
タンクフィルターが変形するおそれがあります。

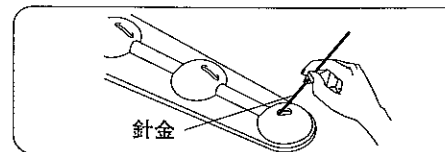
- 2 上ノズルナットを矢印の方向に回してゆるめ、上すすぎノズルを支えながら上洗淨ノズルと同時に取り外してください。



- 3 下ノズルナットを矢印の方向に回してゆるめ、上方に下すすぎノズルを外してください。次に下洗淨ノズルを外してください。

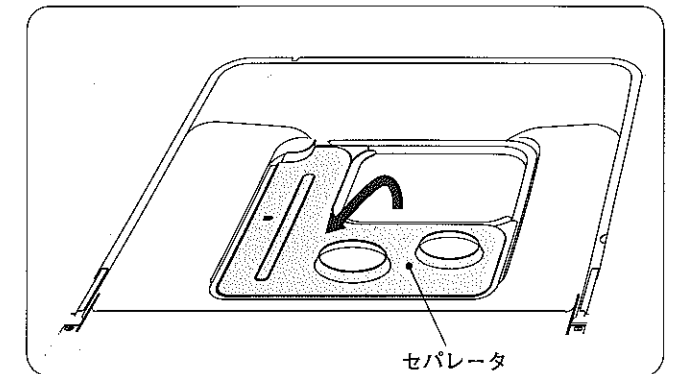


- 4 洗淨ノズル、すすぎノズルの噴射口が目詰まりしている場合、針金やブラシで目詰まりしているごみを取り除き、洗い落としてください。



- 5 洗淨室を掃除してください。

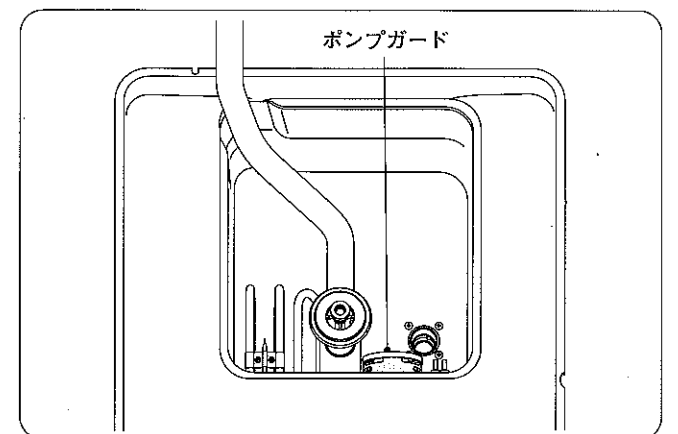
- 洗淨室のセパレータを手前に持ち上げるようにして取り外し、掃除してください。
- 洗淨室・タンク内にごみが付着している場合、手で取り除いてください。
- こびりついた汚れは、たわしで洗い落としてください。



お願い

ごみを取り除く時や、洗い終わったあとの水きりのためにセパレータをシンク等にたたきつけないでください。
セパレータが変形するおそれがあります。

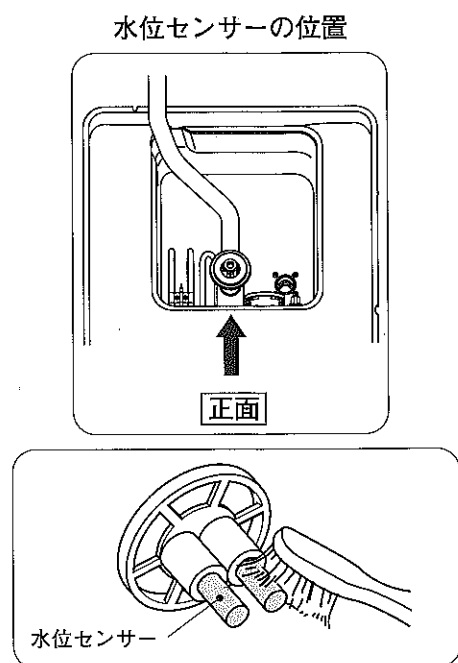
- 6 洗淨タンク内のポンプガードのつまりをご確認いただき、残菜などの付着があればたわしなどで取り除いてください。



(手順 7へ続く)

お手入れと点検

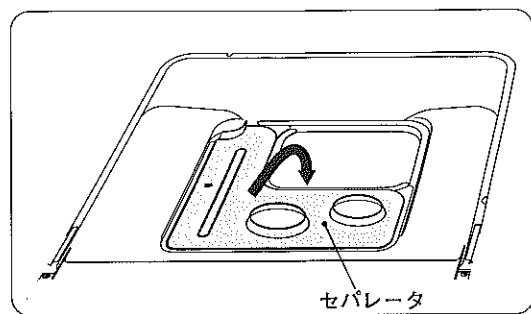
7 水位センサーにごみや汚れが付着していないか点検してください。
ごみや汚れが付着していたら歯ブラシなどで掃除してください。



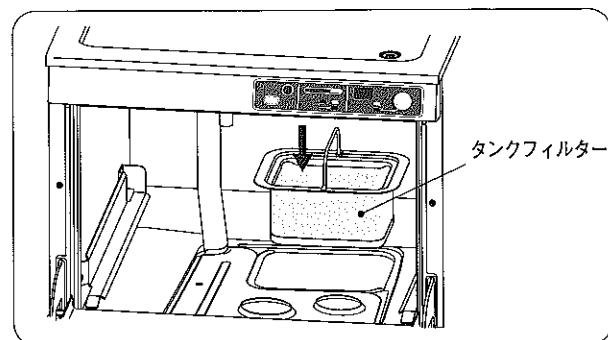
お願い

水位センサーの掃除に金属ブラシは使わないでください。
表面が傷ついたり、水位センサーに金属片が付いて誤作動をするおそれがあります。

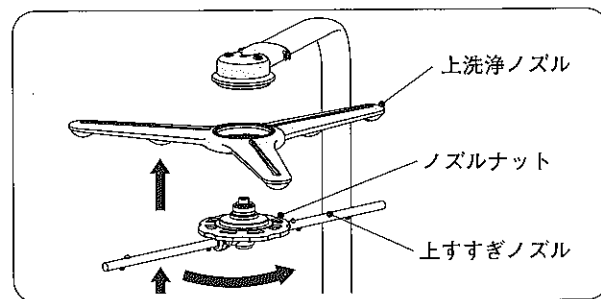
8 セパレータを取り付けてください。



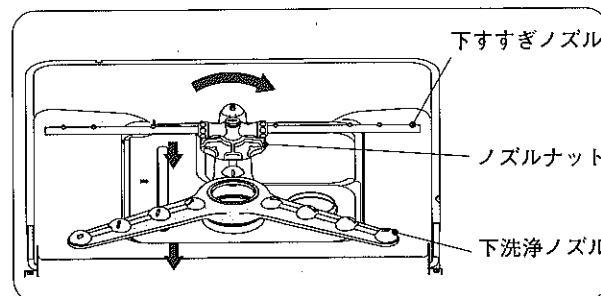
9 タンクフィルターを取り付けてください。



10 片手で上洗浄ノズルを上ノズル軸にはめ込み、もう一方の手で上ノズルナットを矢印の方向に、止まるところまでねじ込んでください。

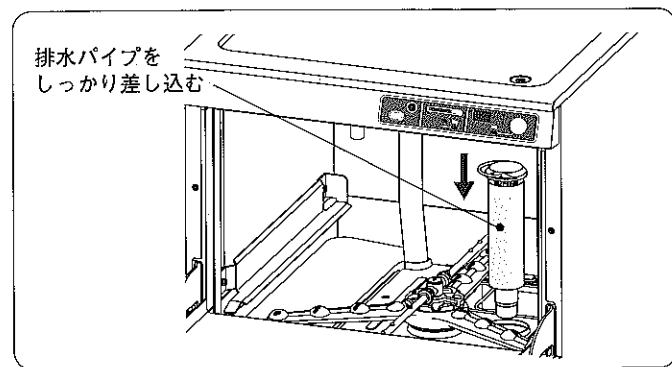


11 下洗浄ノズルを下ノズル軸にはめ、ノズルナットを矢印の方向に止まるところまでねじ込んでください。



12 洗浄ノズル、すすぎノズルが手で軽く回ることを確認してください。

13 排水パイプを差し込んでください。



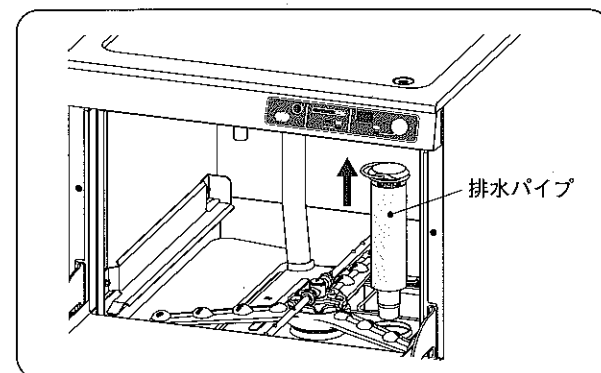
14 ドアを静かに閉めてください。

■セルフクリーニング機能の使いかた

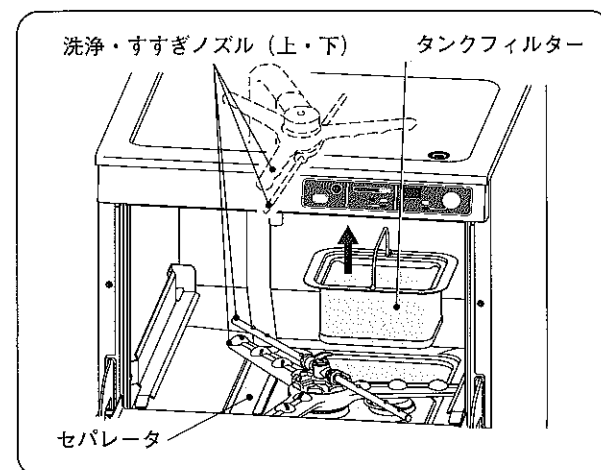
セルフクリーニングは庫内を高温の湯ですすぐ機能で、P.21[■毎日のお手入れ 手順7]の後に行います。

1 ガス、給水の元栓を開き、給湯器の電源を入れてください。

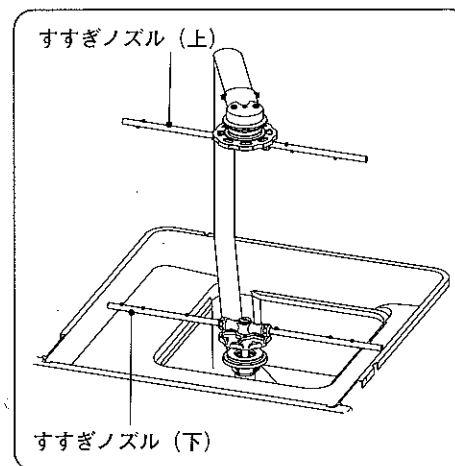
2 排水パイプを抜いてください。



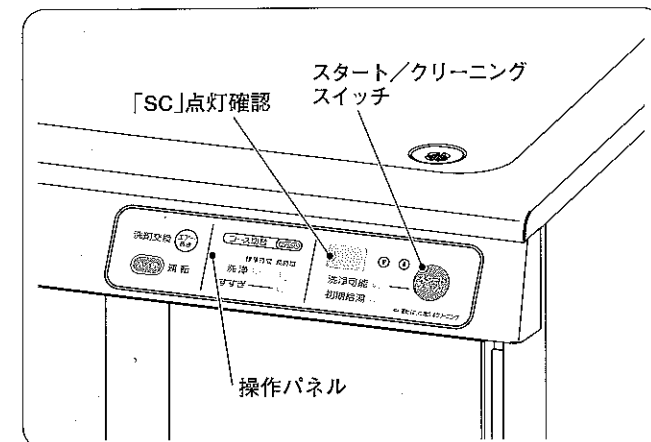
3 上下の洗浄およびすすぎノズル、タンクフィルター、セパレータの順に取り外してください。



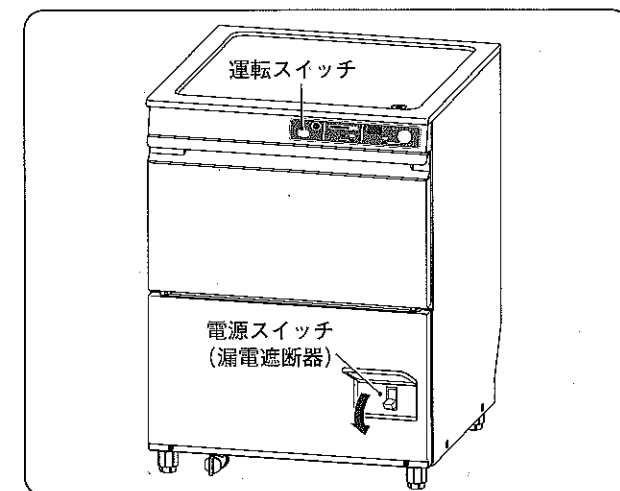
4 上下のすすぎノズルだけを取り付けてください。



5 ドアを開けたまま洗浄機の「電源スイッチ」(漏電遮断器)を入れて「スタート/クリーニングスイッチ」を3秒間押し、「SC」を点灯させてください。



6 ドアを閉めると「SC」が点滅表示に変わり、セルフクリーニングを開始します。ブザーが鳴り、表示がすべて消灯したら終了です。洗浄機の「電源スイッチ」(漏電遮断器)と給湯器の電源を切り、ガスおよび給水の元栓を閉めてください。



7 ドアを開けて上下のすすぎノズルを取り外してください。
(P.21[■毎日のお手入れ 手順8]へお進みください。)

お手入れと点検

■1週間に1回のお手入れ

ヒーターの掃除

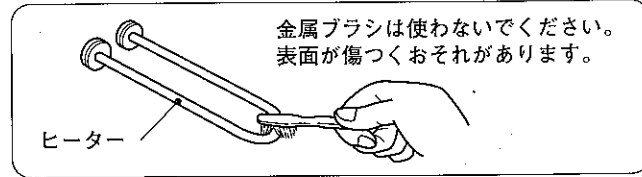
警告

洗浄機内部の掃除は排水後約10分たってから行うことやけどをする原因になります。



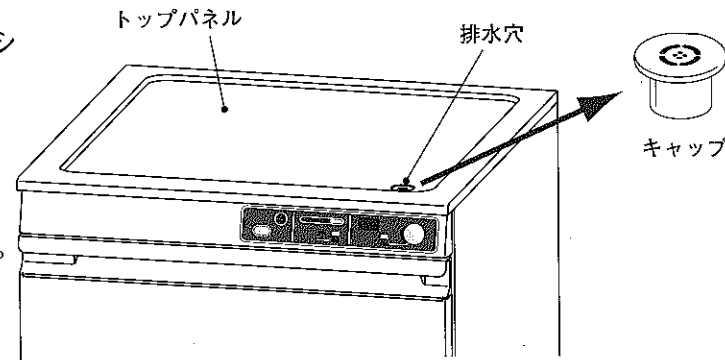
10分たってから

ヒーターにごみが付着している場合は手で取り除き、汚れは歯ブラシなどで洗い落としてください。



トップパネルの排水穴の掃除

- 1 排水穴からキャップを取り外し、汚れを歯ブラシ等で洗い落としてください。
- 2 排水穴は水を流して掃除してください。
- 3 キャップは無くさないよう必ず取り付けてください。



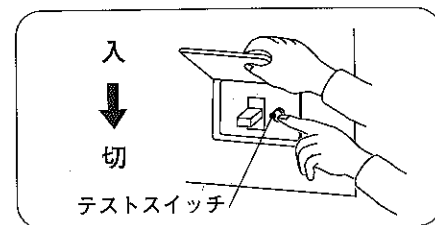
外装の掃除

- 1 外装に汚れがあれば、柔らかい布で拭いてください。
- 2 汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯を含ませた布で拭いた後、洗剤分が残らないようにきれいな布で拭き取ってください。

■1カ月に1回の点検

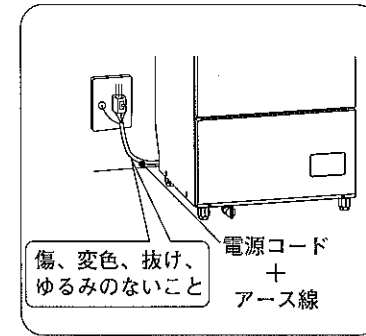
漏電遮断器のテスト

- 1 本体正面のカバーを開いて電源スイッチを「入」にしてください。
- 2 テストスイッチを押してください。電源スイッチが「入」から「切」に切り替わります。切り替わった場合、漏電遮断動作は正常です。
- 3 切り替わらない場合は、電源スイッチを「切」にして、ホシザキ販売会社にご連絡ください。

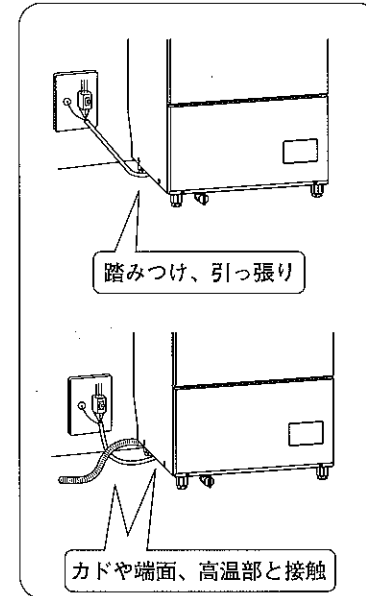


電線・アース線の点検

- 1 傷、変色、接続部のゆるみがないか点検してください。上記について異常が見られる場合は、ホシザキ販売会社にご連絡ください。

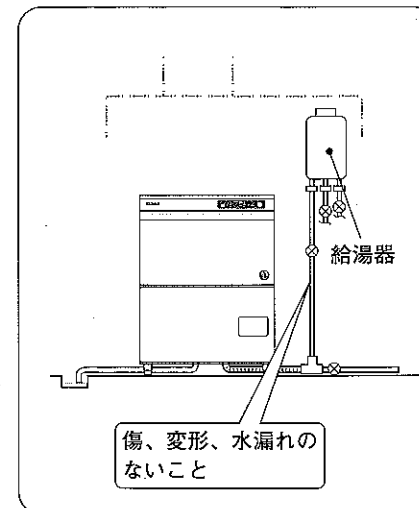


- 2 踏みつけ、引っ張り、周辺機器（設備）のカドや端面・高温部との接触がないか点検してください。右図の状態になっている場合は、その原因を取り除くためにホシザキ販売会社にご連絡ください。



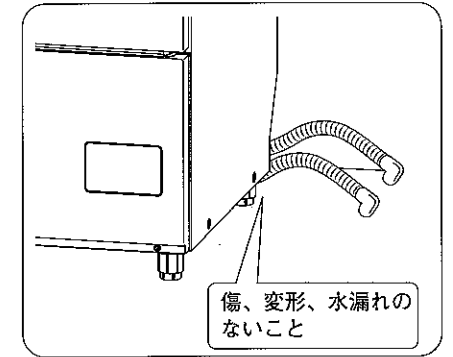
給湯配管の点検

傷、変形、水漏れ跡（しみ）がないか点検してください。上記について異常が見られる場合は、ホシザキ販売会社にご連絡ください。

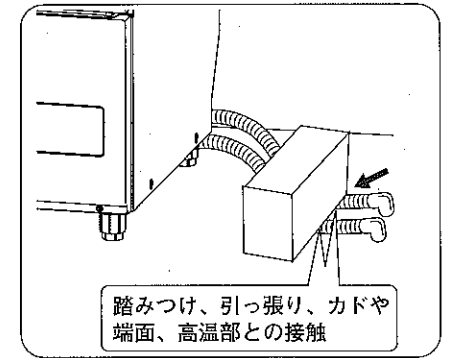


排水ホースの点検

- 1 傷、変形、水漏れ跡（しみ）がないか点検してください。上記について異常が見られる場合は、ホシザキ販売会社にご連絡ください。



- 2 踏みつけ、引っ張り、周辺機器（設備）のカドや端面・高温部との接触がないか点検してください。下図の状態になっている場合は、その原因を取り除いてください。排水ホースの穴空きややぶれ、折れがある場合はホシザキ販売会社にご連絡ください。



《サービスマンが実施する安全点検のすすめ》

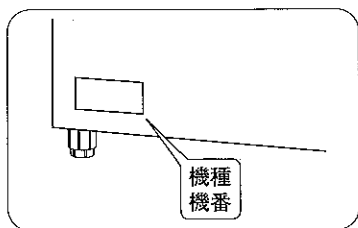
製品のご使用に支障がなくても、保証期間を過ぎてご使用される場合は、水かかりや汚れによる電気部品の絶縁劣化、経年変化などにより、感電、火災、水漏れなどの原因になることがありますので、ホシザキ販売会社に点検をご依頼ください。（有料）

点検内容

- 機械内部のほこりの堆積、水もれ、汚れ
- 本体および使用部品の経年変化の状況
- 水経路の水垢、シリカ、石灰などの異物

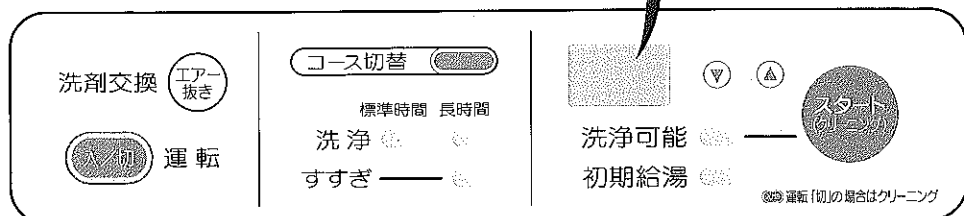
修理を依頼される前に

- 「故障かな?」と思ったら、まず次のことをお調べください。それでも具合の悪いときは、すぐにホシザキ販売会社にご連絡ください。
- ホシザキ販売会社へ連絡するときは、機種、機番、設置年月日（保証書に記載してあります）と、故障状況（異常表示の種類など）をお知らせください。



■操作パネル内の湯温表示部が点滅表示したときは食器洗浄機に異常が起きています。

異常表示記号点滅



異常表示	内容	調べるところ	ページ
01・02	貯湯タンク水位検知の異常	電源スイッチを「切」にして直ちにホシザキ販売会社にご連絡してください	23
A4	洗剤供給装置の異常		
H1~H4	各種サーミスタの異常		
H5・H6	コントローラボードの異常		
P1	洗浄ポンプのロック		
P2	すすぎポンプのロック		

ウラ表紙

異常表示	内容	調べるところ	ページ
A1	初期給湯が正常に行われていません。	●排水パイプが抜けていませんか? ●水位センサーが汚れていませんか?	13 21
A2	給湯器からの給湯が正常に行われていません。	●断水していませんか? ●給湯バルブが閉じていませんか? ●水道栓が閉じていませんか?	14
A3	運転中または待機中に洗浄タンクの水位が低下しました。	●排水パイプが抜けていませんか? ●セパレータの取り付け方が間違っていないですか?	13

A1~A3の異常表示の時は、操作パネルの運転スイッチを押してください。異常表示が消灯し、ブザーが止まります。点検が終わったら、操作パネルの運転スイッチを押して運転を再開してください。運転開始後ふたたび異常が表示されるようであれば、電源スイッチを「切」にしてから、直ちにホシザキ販売会社に連絡してください。

こんなときは	調べるところ	ページ
運転しないとき	●電源スイッチ（漏電遮断器）が切れていませんか? ●運転スイッチが切れていませんか? ●停電ではありませんか? 停電の場合は、電源スイッチを「切」にしてください。 ●元電源が切れていませんか? ●漏電していませんか? P.23のテストをしても「切」にならない場合はホシザキ販売会社に連絡してください。	23
異常音がするとき (エアガミ運転)	●庫内が泡立っていませんか? この場合はホシザキ指定洗剤に交換し、かつ排水パイプを抜いて、洗浄タンクの湯を入れ替えてください。 ●ポンプガードに異物が詰まっていますか? 庫内ポンプガード（ポンプ吸い込み口）に異物が付着した場合、あるいは詰まった場合にも、エアガミ運転状態になる場合があります。P.20 [手順6] にしたがって、異物を取り除いてください。	5 10 15 20

修理を依頼される前に

長期停止・移設・廃棄・譲渡

長期停止

長期にわたり洗浄機を運転されない場合は、P.18の「■運転終了」にそって機械を停止し、P.19~P.24の「お手入れと点検」にそって掃除をしてください。

長期にわたり洗浄機を運転されなかった後で、運転を再開したときに異常を感じられた場合は、必ず電源を切ってから直ちにホシザキ販売会社に連絡してください。

移設

警告

移設は専門業者か、ホシザキ販売会社に相談すること

据付不備があると水漏れ、感電、火災などの原因になります。



専門業者

廃棄

警告

廃棄は専門業者か、ホシザキ販売会社に相談すること

勝手に放置しますと、違法になったり、思わぬ事故の原因になります。



専門業者

譲渡

注意

この製品を転売、譲渡するときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使いかたを知るために、この取扱説明書と据付工事説明書を製品本体の目立つところにテープ止めすること

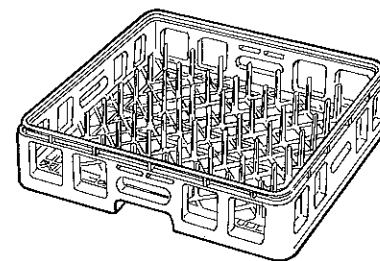


テープ止め

ラックの種類 (別売)

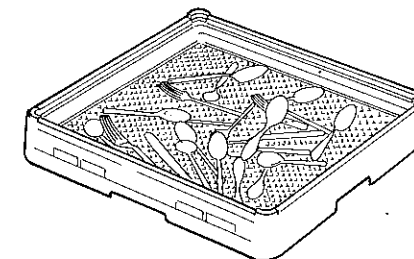
プレートトレールック プレートトレー-85

皿・どんぶり・茶碗・トレー用



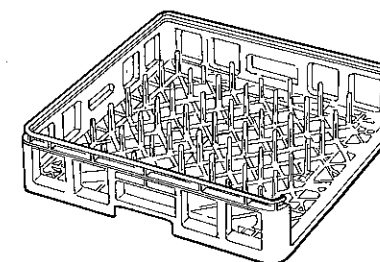
フラットウエアラック フラット-55

スプーン・ナイフ・フォークなど小物用



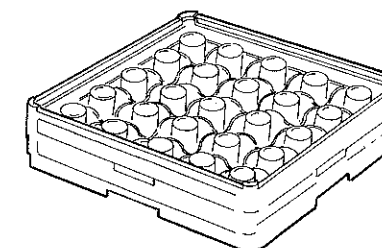
プレートトレールック プレートトレー-85L

トレー・食器など



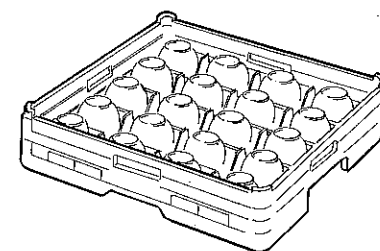
25仕切りグラスラック G-25-105

タンブラー型グラス用



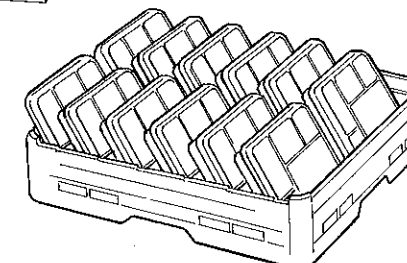
カップラック カップ-20-75

コーヒー、紅茶カップ用

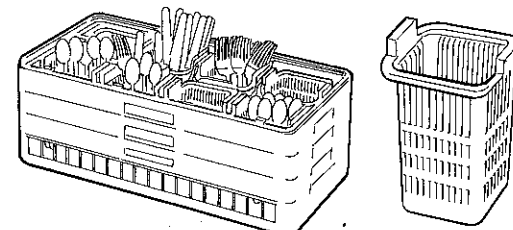


12入れテーブルウエアラック T-12-75

弁当箱用



シルバースタック&キャリアー
スプーン・ナイフ・フォークなど小物用

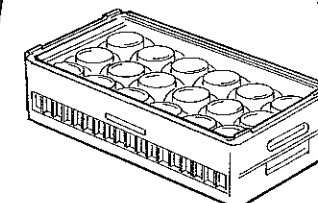


シルバースタック用
ハーフサイズ
HB-8-115(本体)

シルバースタック
S-B

18仕切りグラスラック

HG-18-105



その他各種ラックがありますので、詳しくはホシザキ販売会社、または洗剤メーカーにご相談ください。

保証とサービス

04C

1 この製品には、保証書がついています

- (1) 保証書はホシザキ販売会社で発行します。必ずお受け取りいただき、よくお読みになり大切に保管してください。
- (2) 転居などで修理の依頼先が不明の場合は裏表紙に記載のホシザキ販売会社にご相談ください。

2 保証修理について

以下の保証書と同一内容です。

1. 保証修理の内容

この保証は、保証書表記載のこの製品を構成する後記3.に記載する保証部品について、当社の責任により不具合が発生した場合に、この保証書に記載する期間と条件に従って、この無料修理（この無料修理を「保証修理」といいます。）を約束するものです。保証修理は、部品の交換または補修により行います。なお、保証修理時に取り外した不具合部品は、当社の所有となります。

2. 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、ホシザキ販売会社にご連絡ください。ホシザキ販売会社のサービスマンがお伺いした際、この保証書をご提示のうえ、保証修理をお申し付けください。保証書を提示されない場合、保証修理をお受けいたしかねます。

3. 保証部品

この保証書に基づく保証の対象となる部品（保証部品といいます。）は取扱説明書に記載する消耗品を除いたものです。

4. 保証期間

この保証修理を受けられる期間（保証期間といいます。）は、保証書表記載のとおりです。なお、交換部品として新たに装着した部品についての保証期間は、この保証書の期間満了時までとします。

5. お客様にお守りいただく事項

お客様がこの製品の取扱説明書、この製品に貼付されたラベルその他の注意書きに従って、正しい使用・お手入れがなされている場合に、保証修理をいたします。これらが守られていない場合は、保証修理をお断りすることがありますので、ご承知おきください。

- (1) 取扱説明書に記載する取扱方法、貼付ラベルその他の注意書きに従った正しい使用・お手入れ
- (2) 法令等で定められた安全性確保に関する日常および定期的な点検整備
- (3) 取扱説明書に記載する消耗品の交換、および定期交換部品の指定どおりの交換

6. 保証しない事項

- (1) 以下の現象等、不具合と認められないものは、保証修理いたしません。
 - 通常の使用損耗および経年変化により発生する現象（樹脂部品、塗装面、メッキ面等の自然退色・劣化・剥離等）
 - この製品の性能上問題がないことが一般的に認められている現象等（通常の運転音、振動、操作フィーリング等）
- (2) 以下の不具合は、外的要因によるものであり、当社の責任による不具合ではありませんから、保証修理いたしません。
 - 地震・風水害・落雷等の自然災害、火災による罹災事故、公害・塩害・有毒ガス・薬品・異常電圧等を原因とした不具合
 - 給排水管の破損、異物の詰りによる不具合
 - 給水・給電が行われなかったことに起因する不具合
 - お客様の故意・過失により生じた不具合
 - ホシザキ販売会社以外の第三者が、修理または改造等したことによる不具合

- 不具合の原因が、この製品以外の部品にある場合の不具合
 - 寒冷時における製品内の凍結による不具合
 - 車両、船舶等の揺れ動く場所での使用による不具合
- (3) 以下の不具合は、適切な点検・整備・お手入れまたは正しい使用・管理等がなされていないことに起因するものですから、保証修理いたしません。
 - 法令等で定められた安全性確保に関する日常および定期的な点検整備の未実施に起因する不具合
 - 取扱説明書に記載する方法、貼付ラベルその他の注意書きに従った正しい使用・お手入れの未実施に起因する不具合
 - 取扱説明書に記載する消耗品の交換、および定期交換部品の指定どおりの交換の未実施に起因する不具合
 - 通常の注意で発見・処置できにもかかわらず、放置したことにより拡大した不具合
 - 当社の指定する部品以外の部品・原材料または洗剤等を使用したことに起因する不具合
 - (4) 保証修理以外に、以下の費用については、この保証書に基づいて当社が負担することはありません。
 - この製品を使用できなかったことによる賠償費用
 - 自らまたはホシザキ販売会社以外が修理した場合の修理費用

7. 別途費用

以下の費用については、別途、お客様の費用負担としてご請求申し上げます。

- (1) 保証修理を行うため、離島または離島に準ずる遠隔地に赴く場合の旅費（航空運賃・乗船運賃・宿泊費等）
- (2) 取扱説明書に記載する消耗品および定期交換部品の費用（作業費を含む）

8. 保証の発効

この保証は、機種、機番、設置年月日が記入されていることにより有効となります。

9. 保証の失効

この保証は、保証書に記載する保証期間が満了した時に、効力を失います。また、保証期間内であっても、製品が日本国外に持ち出された時には、この効力を失います。

10. その他

- (1) この保証は、日本国内においてのみ有効です。
- (2) この保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- (3) この保証書は、この保証によって、お客様の権利を制限するものではありません。

※This warranty is valid only in Japan.

3 保証期間満了後の修理について

保証期間満了後は、修理によって製品の性能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。なお、補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打ち切り後9年です。

補修用性能部品とは、製品の性能を維持するために必要な部品です。

4 保守制度のすすめ

便利でお得な保守制度へのご加入をおすすめいたします。これは定期的に点検整備を行い、常に安定した性能を維持してお客様に安心してご使用いただくための制度です。詳細はホシザキ販売会社にお問合せください。

仕様

・この製品は日本国内仕様です。

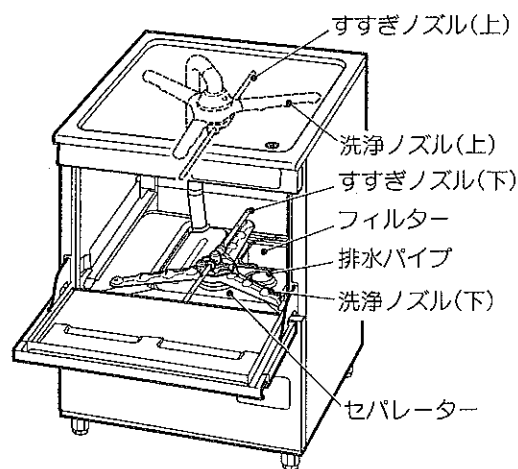
形名	JWE-400TUA	JWE-400TUA3
電源	単相100V 50Hz/60Hz共用 容量1.27kVA (12.7A)	3相200V 50Hz/60Hz共用 容量5.1kVA (14.8A)
電動機定格消費電力	505/505W	515/520W
電熱装置定格消費電力	洗浄タンク700W、貯湯タンク500W	洗浄タンク1.02kW、貯湯タンク3.0kW
外形寸法	幅600×奥行600×高さ800mm	
梱包質量	71kg	71kg
製品質量	60kg	61kg
外装	ステンレス鋼板	
標準洗浄時間	90秒(本洗い78秒、休止5秒、すすぎ6秒、休止1秒)	
洗浄方式	上下回転ノズル方式	
安全装置	漏電遮断器(過電流保護付)	
タンク容量	洗浄タンク 約19L	すすぎタンク 5.8L (有効貯湯量5.2L)
すすぎ水量/1サイクル	約2.0L (すすぎ6秒の時)	
洗剤供給装置	洗剤供給装置内蔵	
配管接続口	給湯G $\frac{1}{2}$ 、排水(洗浄タンク排水ホース接続口φ34、貯湯タンク排水ホース接続口φ34)	
使用条件	周囲温度 5~35℃ 電圧変動 ±10% 給水圧 0.05~0.34MPa 水の硬度 150ppm以下 給湯温度 75℃以上	周囲温度 5~35℃ 電圧変動 ±10% 給水圧 0.05~0.34MPa 水の硬度 150ppm以下 給湯温度 55℃以上

形名	JWE-400TUA-H	JWE-400TUA3-H
電源	単相100V 50Hz/60Hz共用 容量1.27kVA (12.7A)	3相200V 50Hz/60Hz共用 容量5.1kVA (14.8A)
電動機定格消費電力	505/505W	515/520W
電熱装置定格消費電力	洗浄タンク700W、貯湯タンク500W	洗浄タンク1.02kW、貯湯タンク3.0kW
外形寸法	幅600×奥行600×高さ850mm	
梱包質量	73kg	73kg
製品質量	62kg	63kg
外装	ステンレス鋼板	
標準洗浄時間	90秒(本洗い78秒、休止5秒、すすぎ6秒、休止1秒)	
洗浄方式	上下回転ノズル方式	
安全装置	漏電遮断器(過電流保護付)	
タンク容量	洗浄タンク 約19L	すすぎタンク 5.8L (有効貯湯量5.2L)
すすぎ水量/1サイクル	約2.0L (すすぎ6秒の時)	
洗剤供給装置	洗剤供給装置内蔵	
配管接続口	給湯G $\frac{1}{2}$ 、排水(洗浄タンク排水ホース接続口φ34、貯湯タンク排水ホース接続口φ34)	
使用条件	周囲温度 5~35℃ 電圧変動 ±10% 給水圧 0.05~0.34MPa 水の硬度 150ppm以下 給湯温度 75℃以上	周囲温度 5~35℃ 電圧変動 ±10% 給水圧 0.05~0.34MPa 水の硬度 150ppm以下 給湯温度 55℃以上

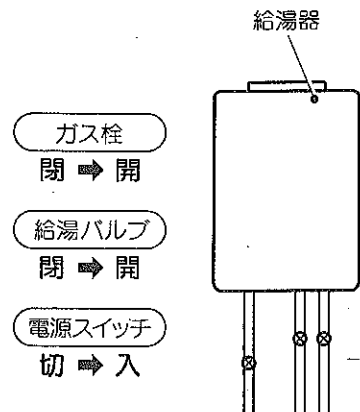
形名	JWE-400TUA3-5	JWE-400TUA3-H5
電源	3相200V 50Hz/60Hz共用 容量6.7kVA (19.3A)	
電動機定格消費電力	515/520W	
電熱装置定格消費電力	洗浄タンク1.02kW、貯湯タンク4.62kW	
外形寸法	幅600×奥行600×高さ800mm	幅600×奥行600×高さ850mm
梱包質量	71kg	73kg
製品質量	61kg	63kg
外装	ステンレス鋼板	
標準洗浄時間	90秒(本洗い78秒、休止5秒、すすぎ6秒、休止1秒)	
洗浄方式	上下回転ノズル方式	
安全装置	漏電遮断器(過電流保護付)	
タンク容量	洗浄タンク 約19L	すすぎタンク 5.8L (有効貯湯量5.2L)
すすぎ水量/1サイクル	約2.0L (すすぎ6秒の時)	
洗剤供給装置	洗剤供給装置内蔵	
配管接続口	給湯G $\frac{1}{2}$ 、排水(洗浄タンク排水ホース接続口φ34、貯湯タンク排水ホース接続口φ34)	
使用条件	周囲温度 5~35℃ 電圧変動 ±10% 給水圧 0.05~0.34MPa 水の硬度 150ppm以下 給湯温度 40℃以上	

記載内容は予告なく変更することがあります。

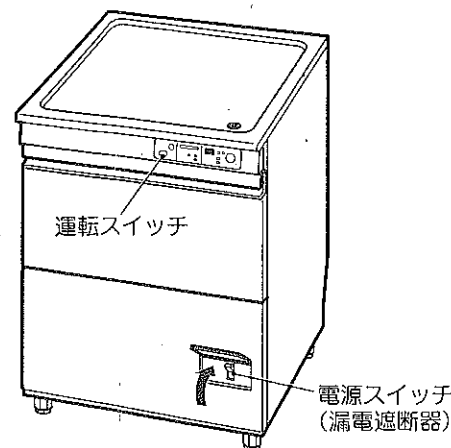
1 下記の部品が正しくセットしてあるか確認してください。



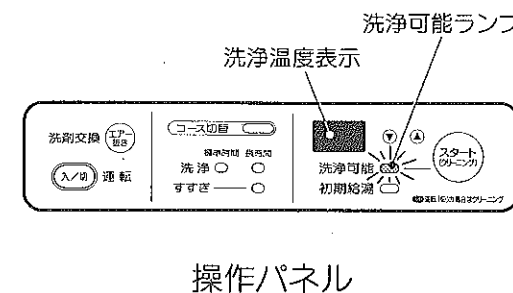
2 給湯器の「ガス栓」と「給湯バルブ」を開けて「電源スイッチ」を入れてください。



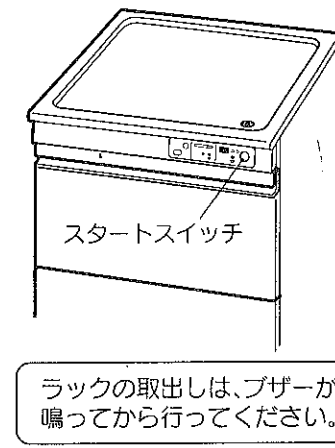
3 ドアを閉めて「電源スイッチ」と「運転スイッチ」を入れてください。「初期給湯ランプ」が点滅し、自動給湯します。



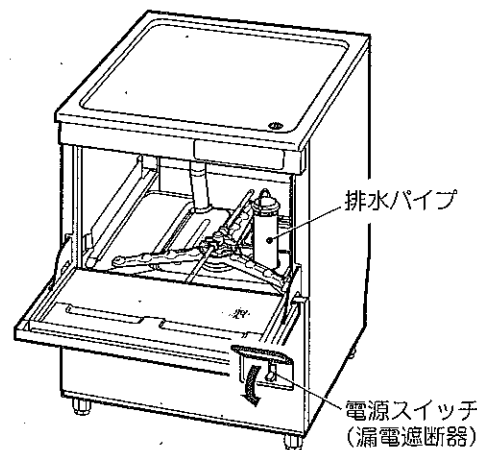
4 「洗浄可能ランプ」が点灯し、表示が適温なら準備完了です。



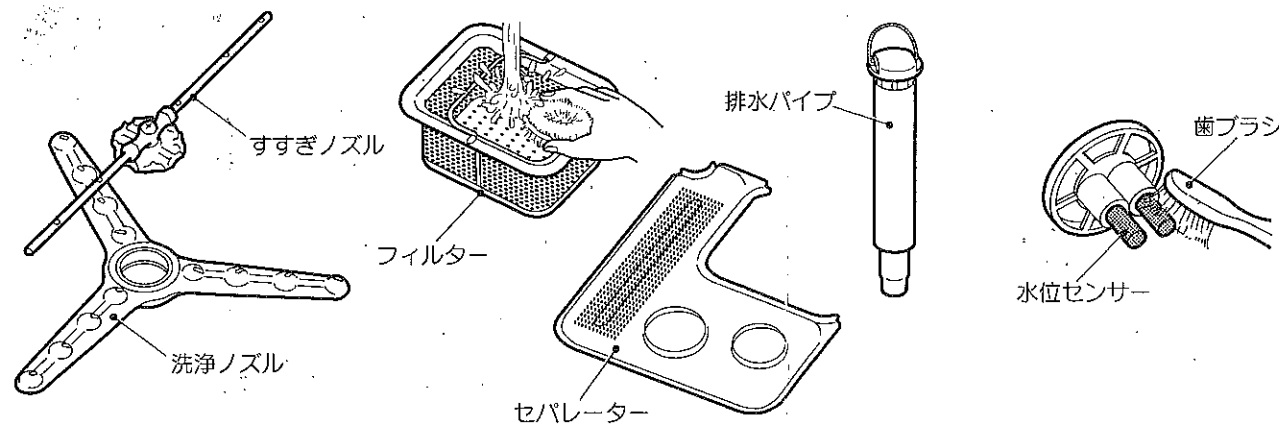
5 洗浄機にラックをセットし、ドアを閉めてください。「スタートスイッチ」を押すと運転を開始します。



1 「電源スイッチ」を切り、排水パイプを引き抜いてください。

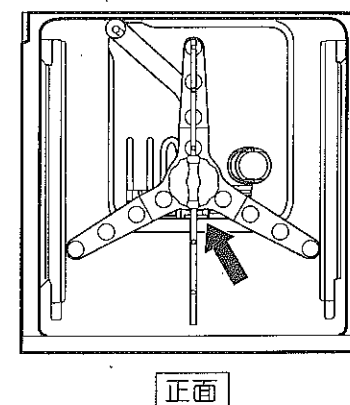


2 下記の部品を外して残菜やゴミを取り除き、洗い終わったらタンクを掃除してください。部品は変形させないでください。すすぎノズルと洗浄ノズルの穴は、つまっていたら必ずゴミを取り除いてください。

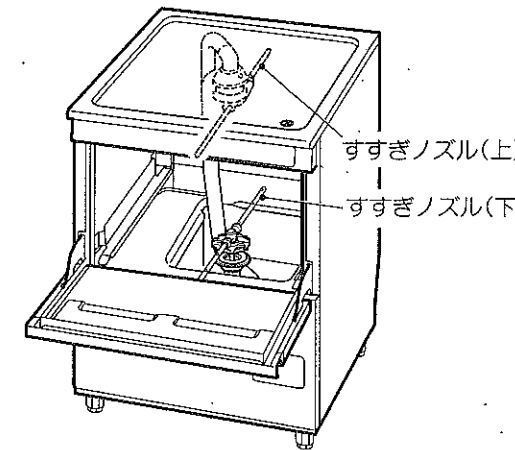


水位センサーの汚れを落としてください。汚れていると誤動作の原因になります。

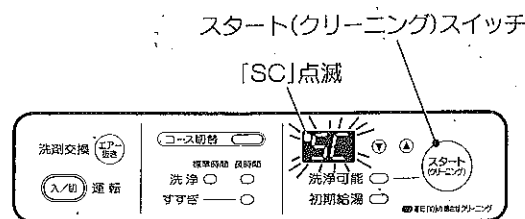
水位センサーの位置



3 上下のすすぎノズルだけを取り付け、ドアを閉めてください。

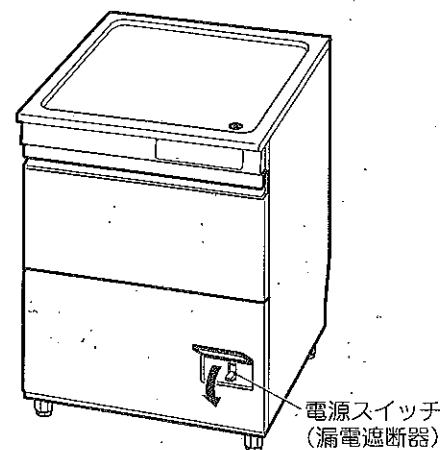


4 「電源スイッチ」を入れてから、「スタート(クリーニング)スイッチ」を3秒間押ししてください。「SC」が点滅し、セルフクリーニングを開始します。

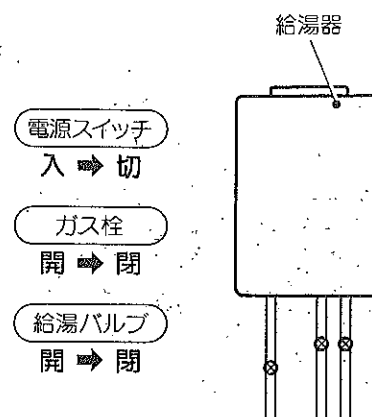


操作パネル

5 ブザーが鳴り、表示がすべて消灯したら終了です。「電源スイッチ」を切り、外した部品を元通りに取り付けてください。

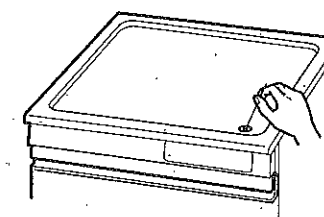


6 給湯器の「電源スイッチ」を切り、「ガス栓」と「給湯バルブ」を閉めてください。



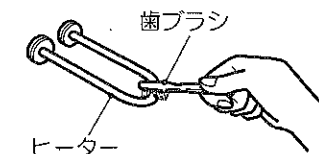
トップパネル

排水穴を針金などを使い掃除してください。



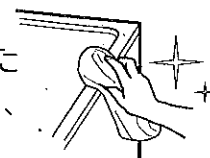
ヒーター

ゴミ、湯アカなどの汚れを落としてください。



外装

柔らかい清潔な布でふいてください。汚れが目立つときは、中性洗剤を含ませた布でふいたあと、洗剤分が残らないよう、水を含ませた布でふき取ってください。



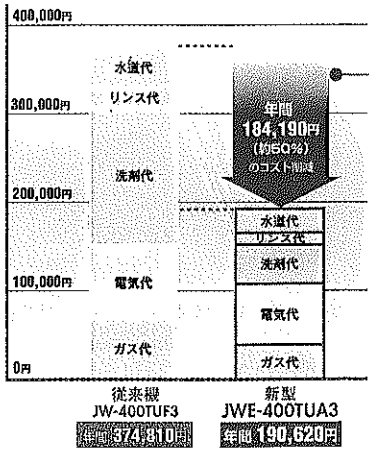
新型食器洗浄機 JWEシリーズ

アンダーカウンタータイプ

自然にやさしく、経済性をとことん追求。
コンパクトなアンダーカウンタータイプの新型食器洗浄機。

ノズル形状、独自に開発した高性能洗浄ポンプ・高圧すすぎポンプなどの工夫により、すすぎ水量、洗剤量を大幅にカットしました。

[液体洗剤の場合] 100ラック/日に試算



すすぎ水量 3.5L **2.0L** に削減
水道代 **約43%カット**

洗剤濃度を 0.2% **0.1%** に削減
洗剤量 **約71%カット**

すすぎ水量が減るとすすぎ水を温めるための、
ガス代・電気代も減る。

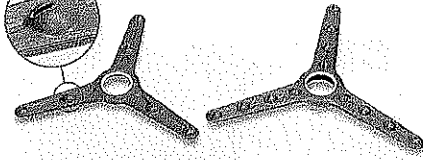
ランニングコスト **約50%カット**

洗浄力がアップ

独自開発の高性能洗浄ポンプを採用

新型上下トリプルアームノズルで洗浄能力アップ

ノズル穴の改良で、コーナー部の洗浄力もアップ。



洗浄温度を70℃にアップ

連続洗浄時の湯温低下を防ぐことで、洗浄力の低下を防止。

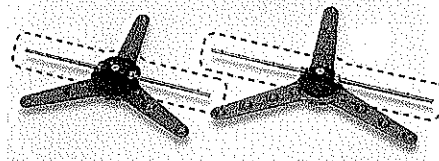
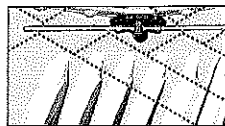
湯温の低下を防ぐ二重配管構造

配管は車のステンレスマフラーの加工技術に応用した二重配管構造。洗浄水の中をすすぎ水が通るため湯温の低下を防ぎます。

すすぎ力がアップ

独自開発の高圧すすぎポンプを採用

広角スプレーノズルと揚程15mの高圧ポンプの採用で、すすぎ消費水量を大幅にカット。少ない水量で効率良くすすぎ上げます。



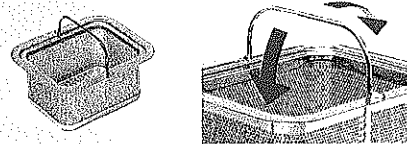
庫内上部もくまなくすすぎ、すすぎノズル

庫内上部や上洗浄ノズルをすすぐことで、洗浄→すすぎ後、食器に垂れる洗剤成分を残しません。

サニタリー性向上

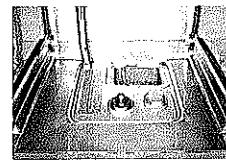
残菜はフィルターひとつでしっかり収集

残菜はバスケット形タンクフィルターひとつでしっかり収集できます。また、把手は可動式なのでフィルター内の掃除も容易にできます。



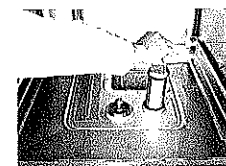
洗浄タンクはゴミのたまり難い絞り構造

絞り構造で突起物の少ない洗浄タンクは、ゴミがたまり難く、掃除もしやすい衛生的な設計です。



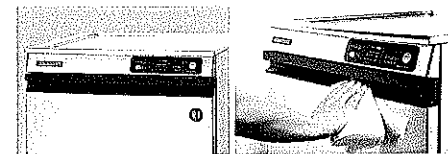
庫内部品を外さず、洗浄水に触れることなく排水が可能

油や洗剤で汚れた、高温の洗浄水に手を入れる必要がなく清潔で安全です。また、洗浄ポンプ内も排水されるので衛生的です。



操作しやすいハンドルは、掃除がラク

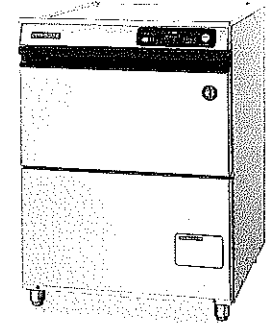
どこからでも操作しやすい、ハンドルを採用。拭き掃除も容易に行えます。



すすぎ水量、洗剤量を大幅にカットした、アンダーカウンタータイプの新型食器洗浄機。

大皿 16枚
90秒

標準タンク容量



JWE-400TUA3/JWE-400TUA

標準40ラック/時 長 30ラック/時 φ60mm	大皿16枚 17ラック/時	640 枚/時	トップ 17ラック/時	800 枚/時	タンブラー 17ラック/時	1440 枚/時
---------------------------------	------------------	------------	----------------	------------	------------------	-------------

■主な仕様		
JWE-400TUA3	JWE-400TUA	
電源	三相200V 50Hz/60Hz共用	単相100V 50Hz/60Hz共用
電流	2.3/2.4A (始動電流1.1/1.1A)	6.1/6.1A (始動電流1.6/1.6A)
消費電力	4540W	1220W
発熱装置	1020W (洗浄機) 3000W (貯湯タンク)	700W (洗浄機) 500W (貯湯タンク)
サイクル時間	標準: 90秒 (本洗い78秒、休止5秒、すすぎ8秒、休止1秒) 40ラック/時	
消費水量	標準: 80L/時 (1サイクル使用量=すすぎ水約2.0L)	
洗浄方式	上下回転ノズル方式 (トリプルアームノズル)	
必要給湯温度 (標準モード)	56℃	76℃
製品質量	61kg	60kg
外形寸法	幅600×奥行600×高さ800 (mm)	

